



縮尺 1 : 5000

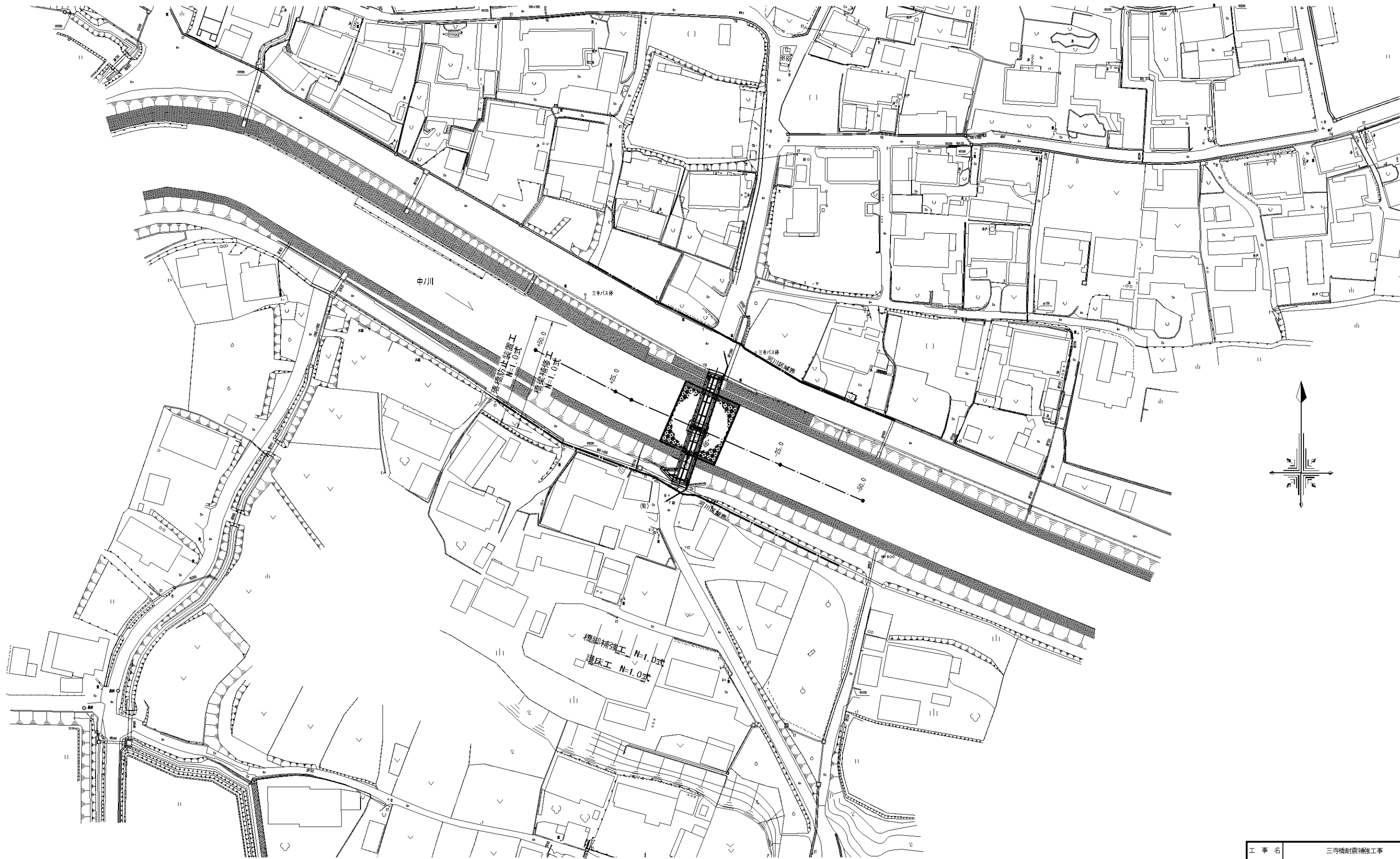
2066010204050607080



工 事 名	三寺橋耐震補修工事		
施工箇所名	亀山市三寺町地内		
図 面 名	位置図		
尺 度	図示	図面番号	1
発注機関名	亀山市 産業建設課 土木課		

平面図

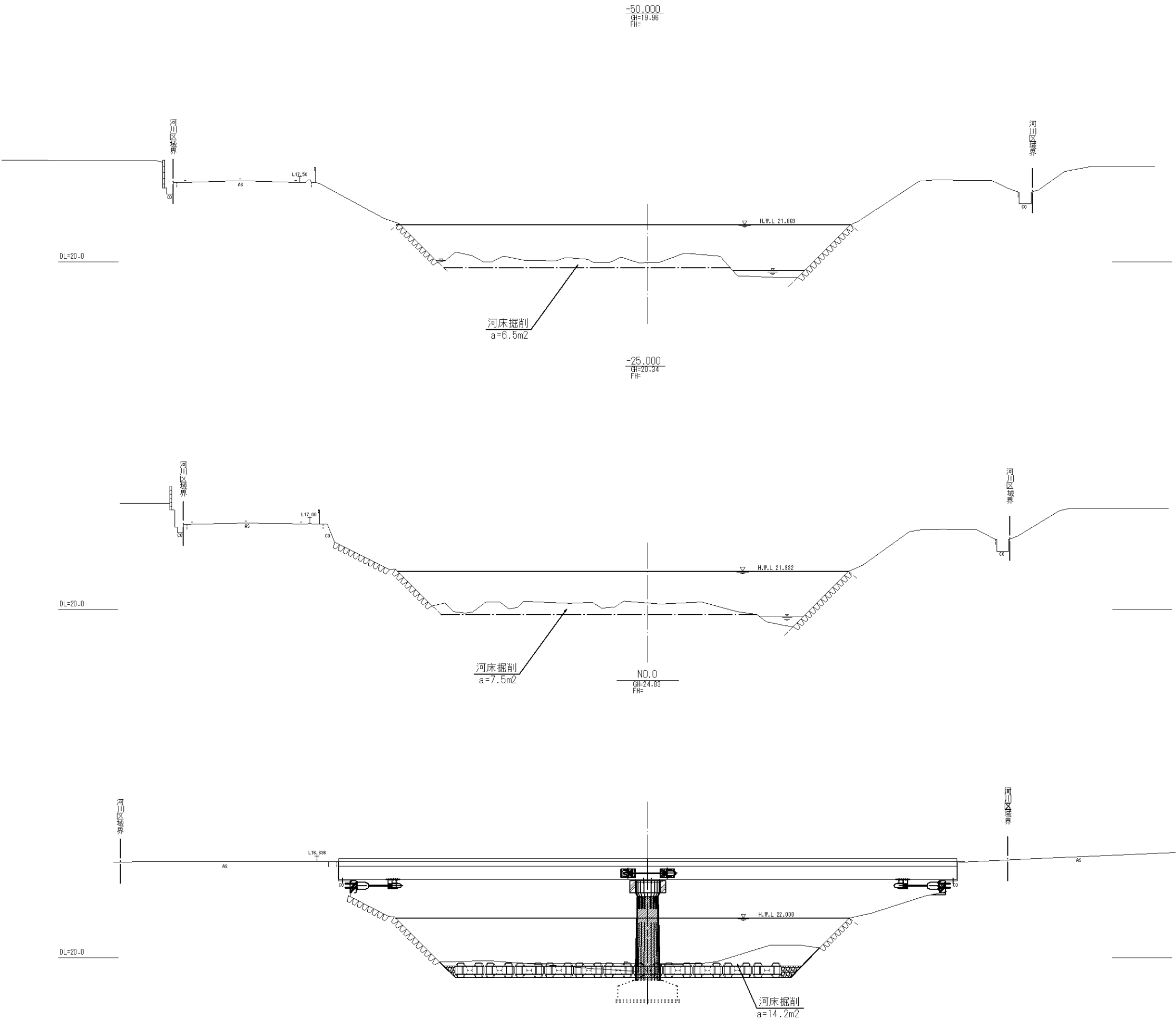
S=1:500



工 事 名	三寺橋耐震補強工事		
施工箇所名	亀山市三寺町地内		
図 面 名	平面図		
尺 度	図示	図面番号	2
発注機関名	亀山市 産業建設部 土木課		

横断図 (1)

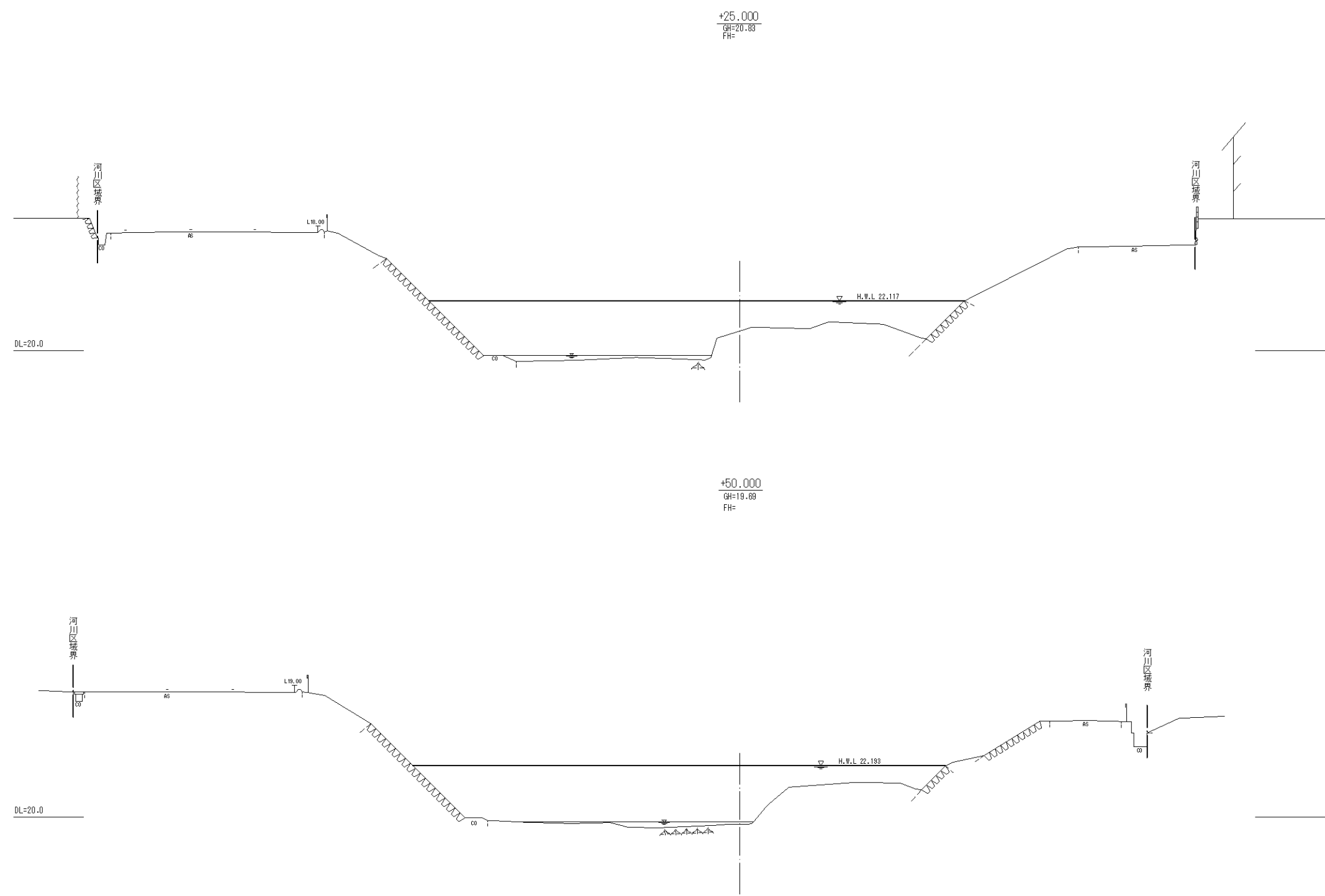
S=1:100



工 事 名	三寺橋耐震補強工事		
施工箇所名	亀山市三寺町地内		
図 面 名	横断図 (1)		
尺 寸	図示	図面番号	3
発注機関名	亀山市 産業建設部 土木課		

横断図（2）

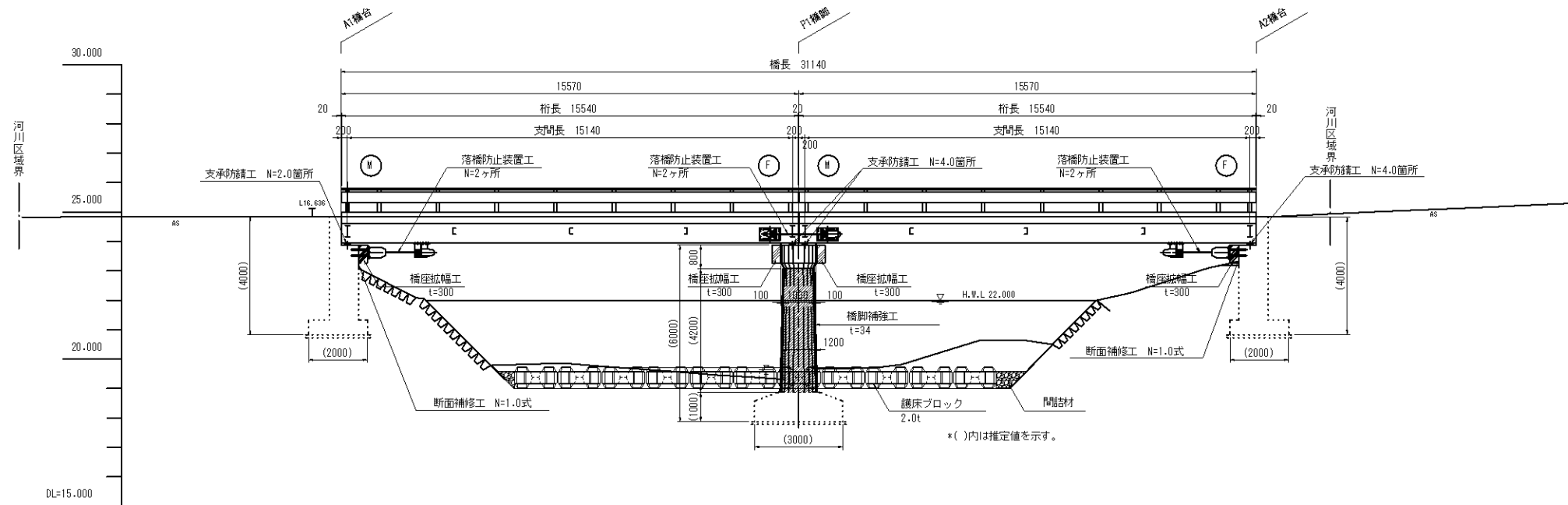
S=1:100



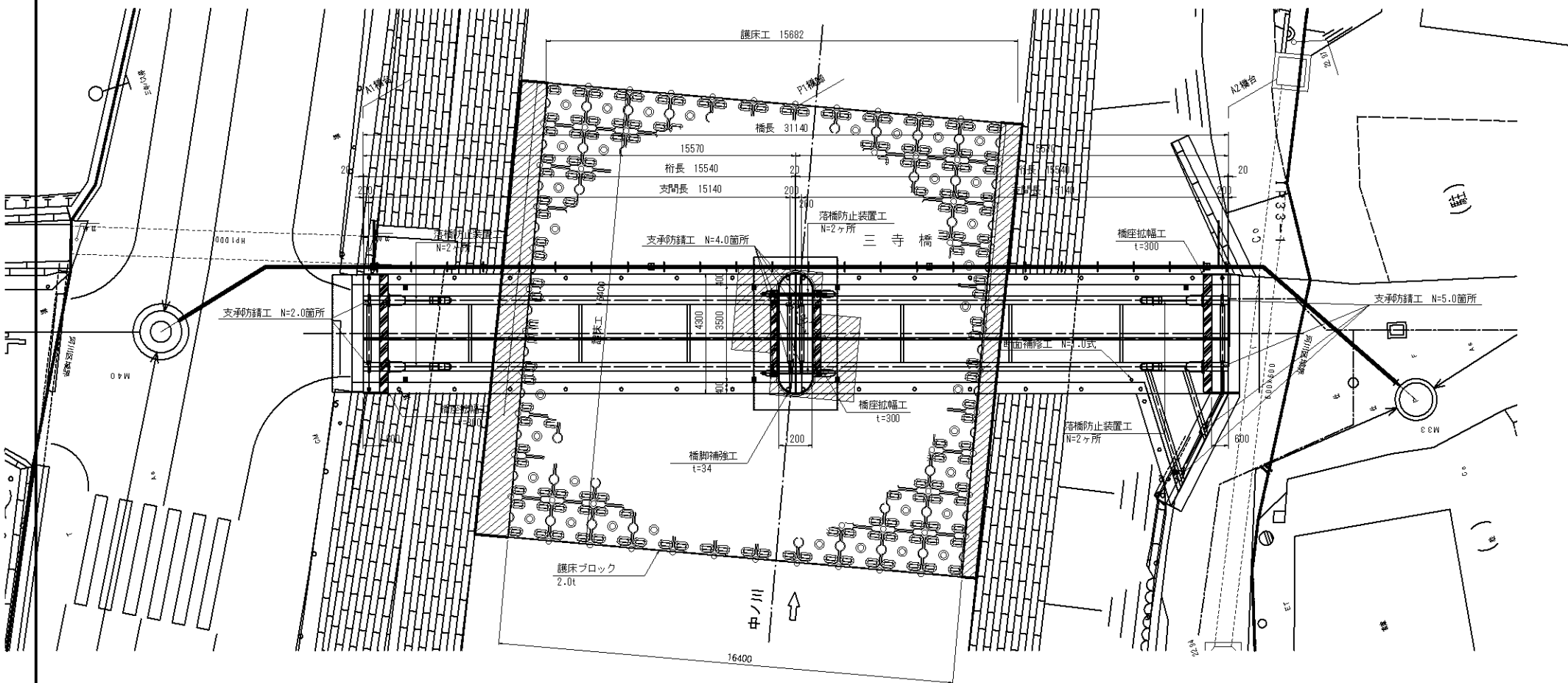
工 事 名	三寺橋耐震補強工事		
施工箇所名	亀山市三寺町地内		
図 面 名	横断図（2）		
尺 度	図示	図面番号	4
発注機関名	亀山市 産業建設部 土木課		

側面図

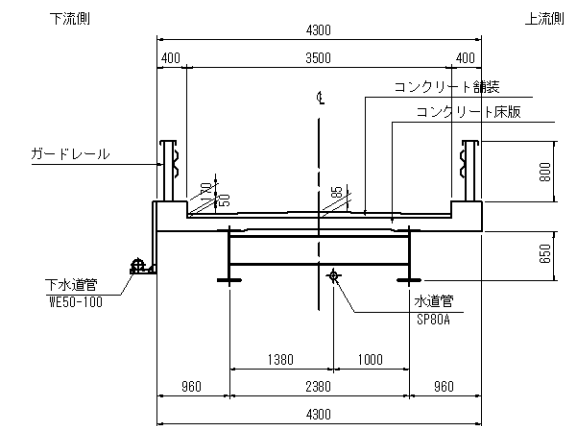
S=1/



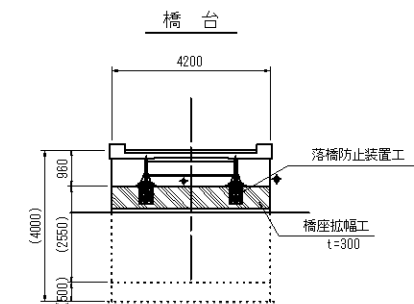
平面図



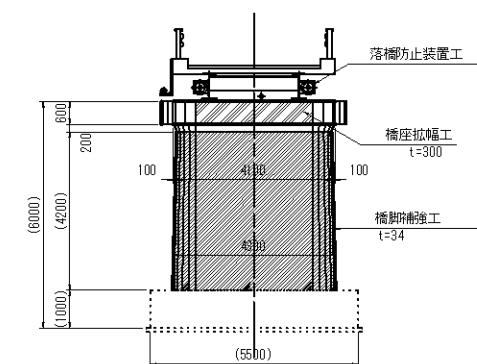
上部工断面図



下部工断面図



橋脚



* ()内は推定値を示す。

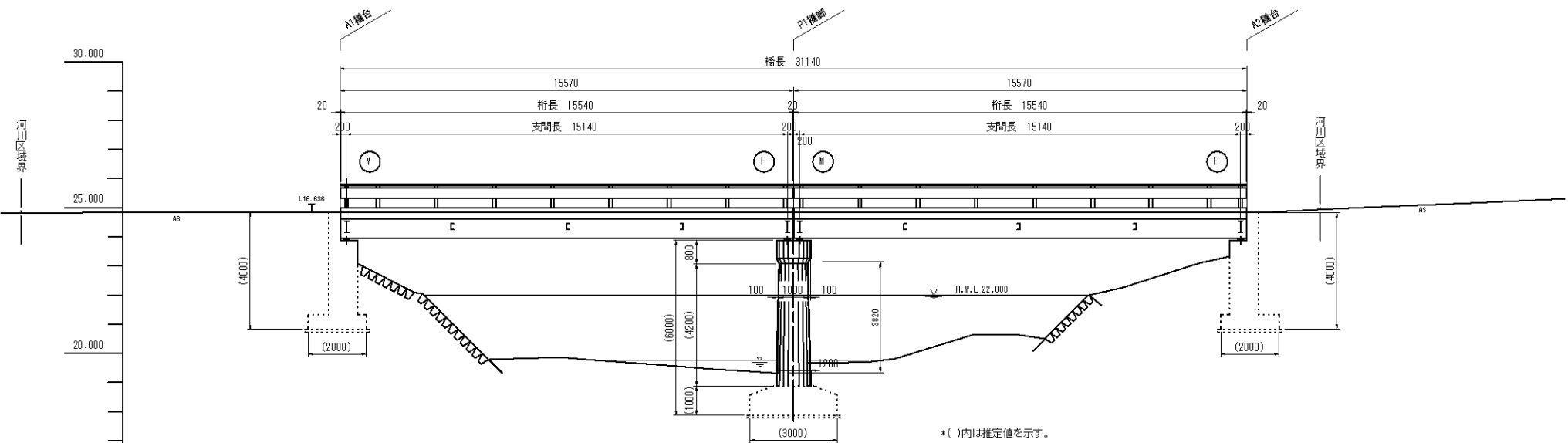
工 事 名	三寺耐震補強工事		
施工箇所名	龜山市三寺町地内		
図 面 名	補修・補強一般図		
尺 度	図示	図面番号	5
発注機関名	龜山市 産業建設部 土木課		

※ 目視で確認できない寸法については、推定寸法である。

橋梁一般図

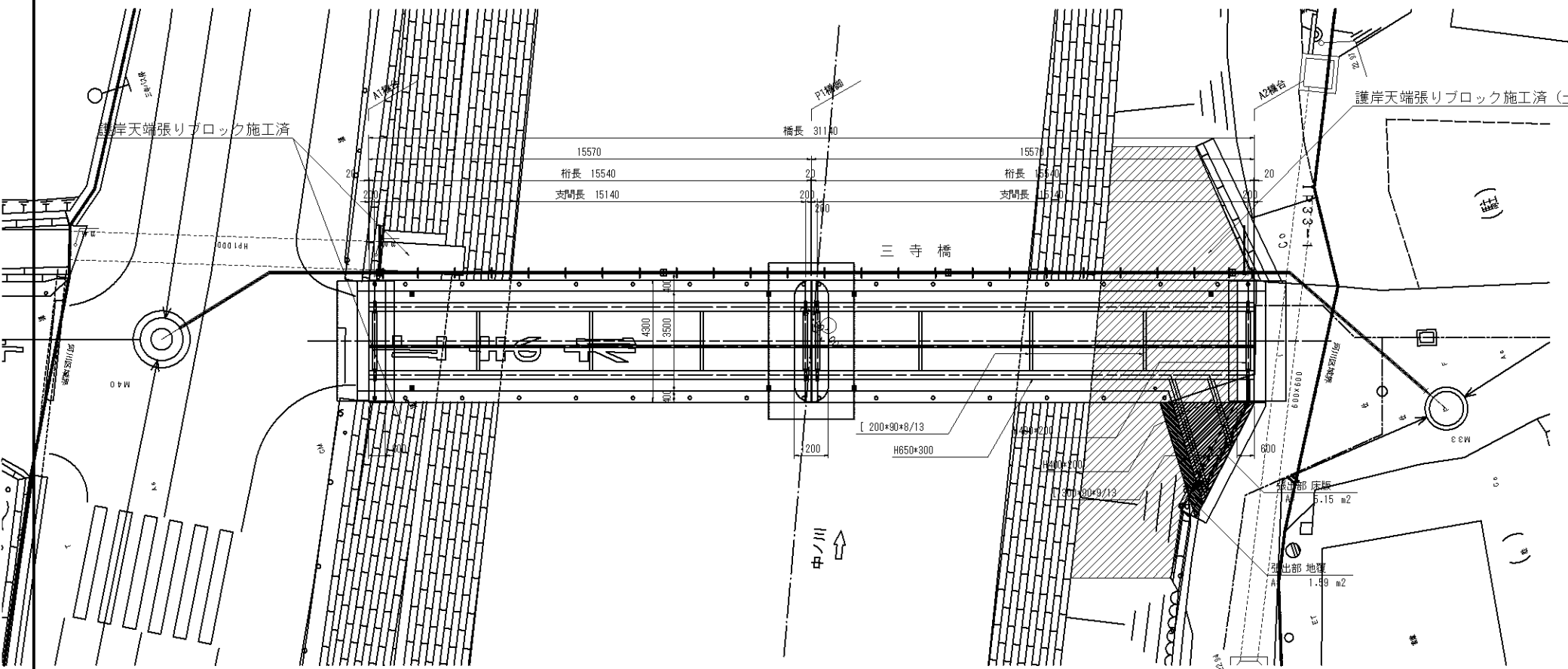
側面図

S=1/100



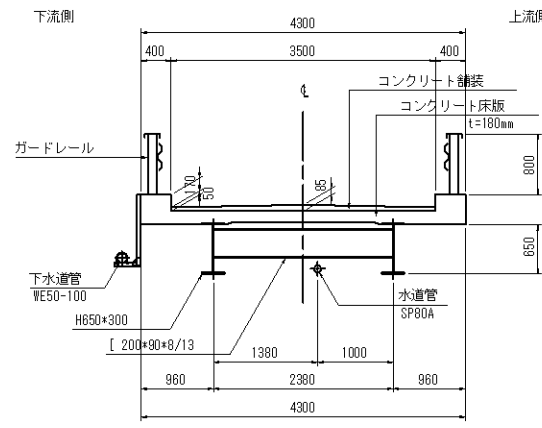
平面図

S=1/100



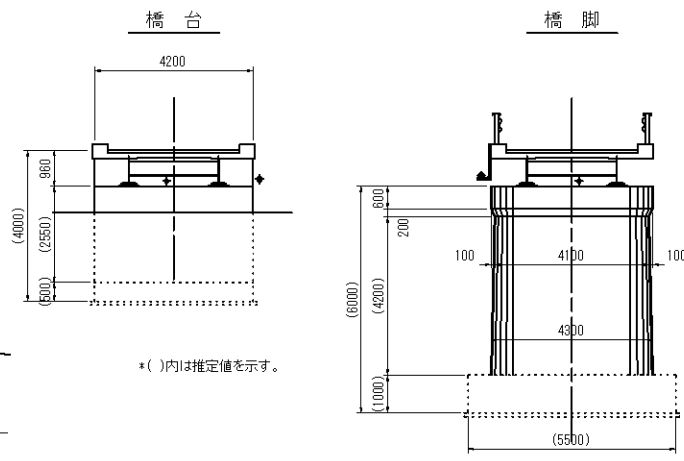
上部工断面図

S=1/50



下部工断面図

S=1/100



設計条件表

路線名称	市道三寺高野尾線
道路規格	第3種5級
重要度区分	A種の橋
雪荷重	なし
添架荷重	水道管 WE50-100 0.03kN/m、水道管 SP80A 0.27kN/m
車両用防護欄	0.6kN/m
活荷重	TL-14
地域区分	A2地域
地盤種別	I種地盤
橋長	L=31.140m
桁長	L=2015.570m
支間長	L=2015.140m
有効幅員	車道w=3.500m
斜角	$\theta=90^{\circ}00'00''$
適用示方書	昭和39年 鋼道路橋設計示方書
形式	鋼2径間単純桁橋
材料	鋼材 SM50YA コンクリート $\sigma=210$ N/mm ² (推定)
支承	線支承
形式	魁体 逆式橋台 (推定) 壁式橋脚 (小形型)
基礎	直接基礎 (推定)
材料	コンクリート $\sigma=21$ N/mm ² (推定) 鉄筋 SD295 (推定)

※ 目視で確認できない寸法については、推定寸法である。

工事名	三寺橋耐震補強工事
施工箇所名	亀山市三寺町地内
図面名	橋梁一般図
尺 度	図示
図面番号	6
発注機関名	亀山市 産業建設部 土木課

既設下部工一般図

S=1/100

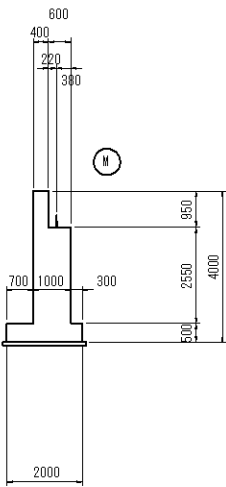
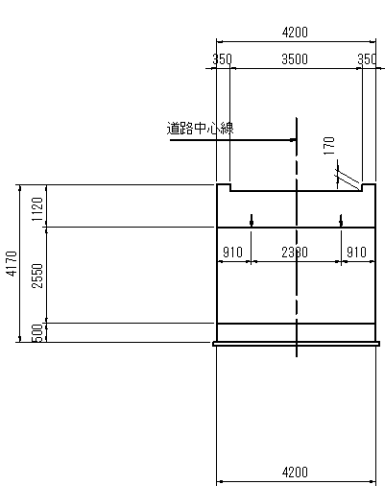
A 1 橋台

P 1 橋脚

A 2 橋台

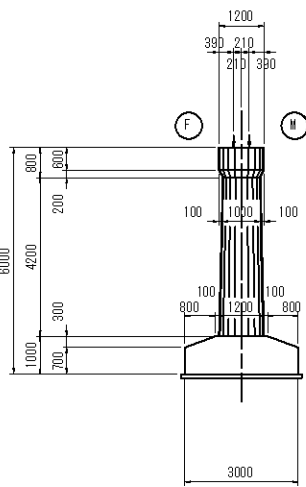
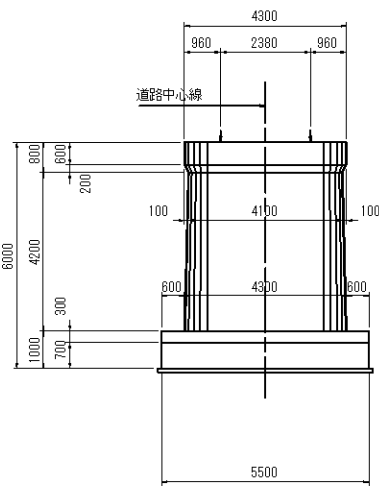
正面図

断面図



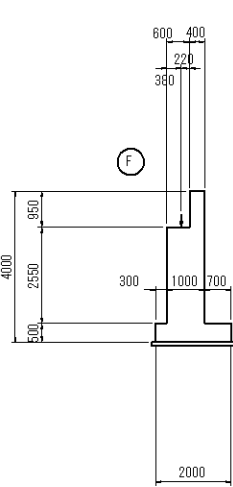
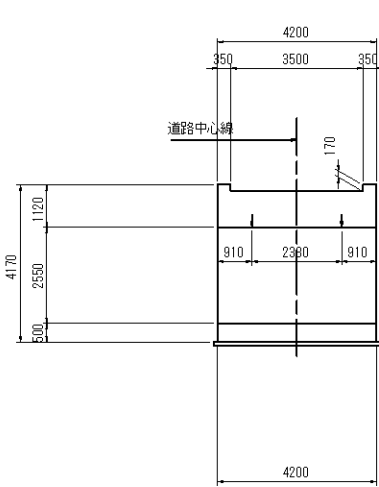
正面図

断面図



正面図

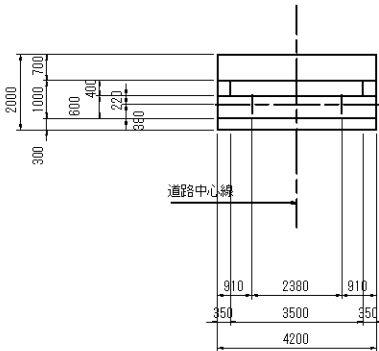
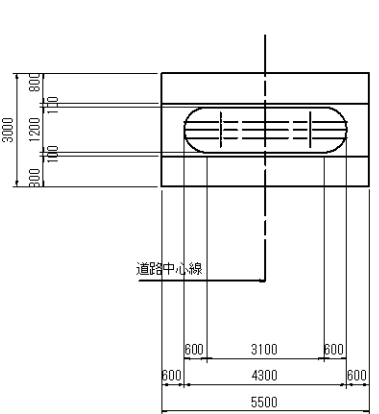
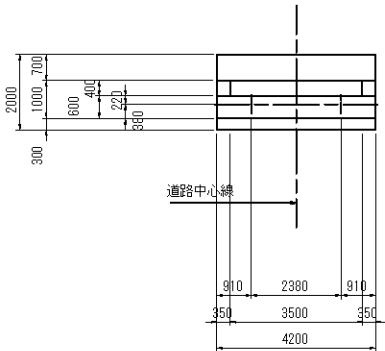
断面図



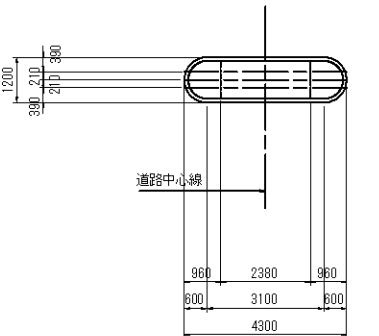
平面図

平面図

平面図



梁平面図



※ 目視で確認できない寸法については、推定寸法である。

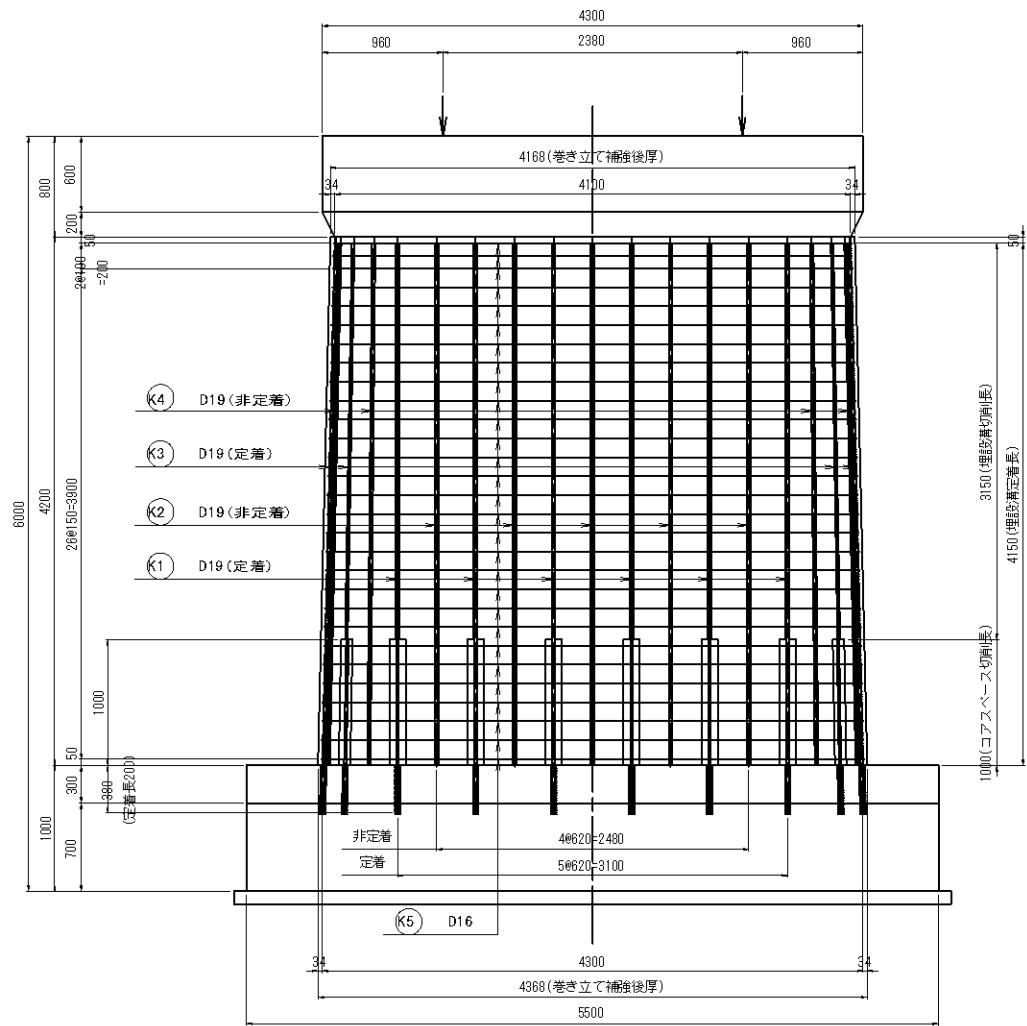
工 事 名	三寺橋耐震補強工事		
施工箇所名	亀山市三寺町地内		
図 面 名	既設下部工一般図		
尺 寸	図示	図面番号	7
発注機関名	亀山市 産業建設部 土木課		

橋脚補強工詳細図（その1）

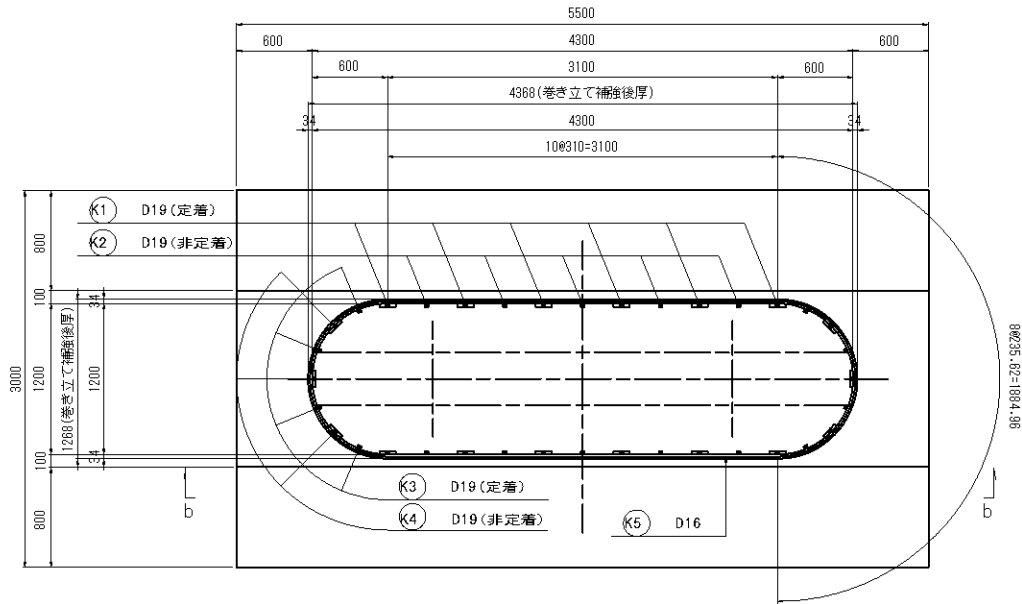
S=1/50

P 1 橋脚

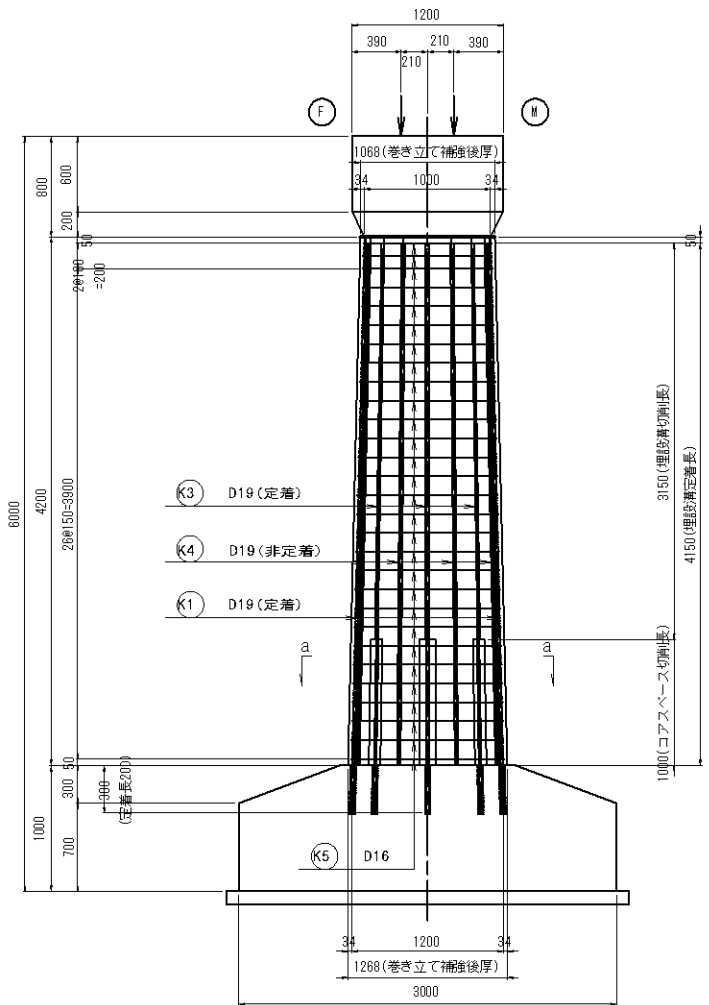
正面図



橋脚基部断面



断面図



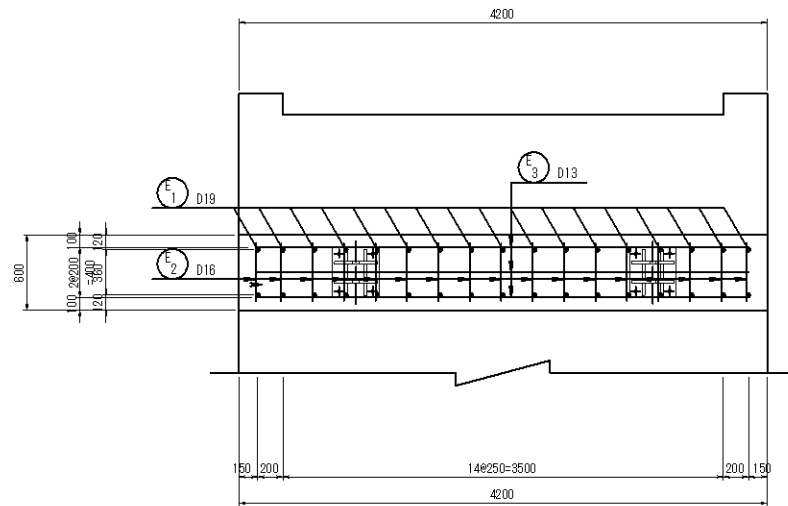
注記

1. 施工及び鉄筋加工の際は、現地再計測の上で行うこと。
2. アンカー削肌の際は、フーチングの鉄筋を切らないようにアンカー孔の配置を調整すること。
(必要に応じて、鉄筋探査を行うこと)
3. 既設橋脚面(柱・フーチング)の下地処理を行うこと。
4. ポリマーセメントモルタルは、付着強度 1N/mm²以上が確保できるものを使用すること。

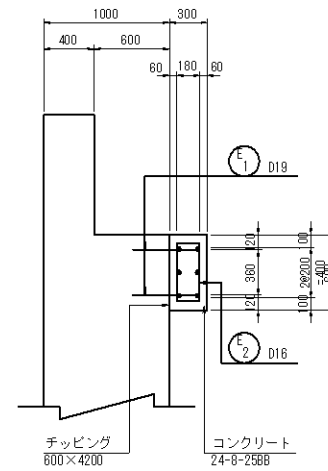
工 事 名	三寺橋耐震補強工事		
施工箇所名	亀山市三寺町地内		
図 面 名	橋脚補強工詳細図 (その1)		
尺 度	図示	図面番号	8
発注機関名	亀山市 産業建設部 土木課		

橋座拡幅工詳細図（橋台部）

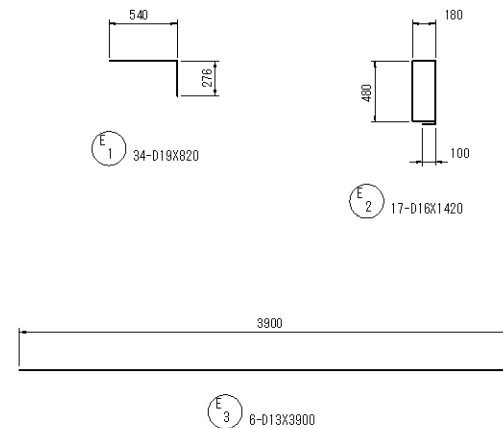
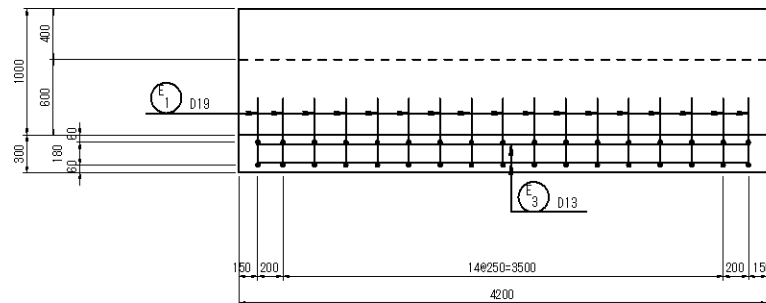
正面図



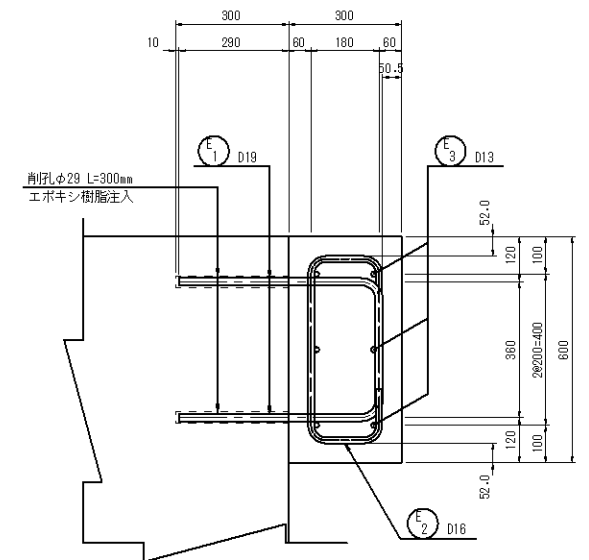
断面図
S=1/30



平面图



断面詳細図



鉄筋表

1箇所当り

[illegible]

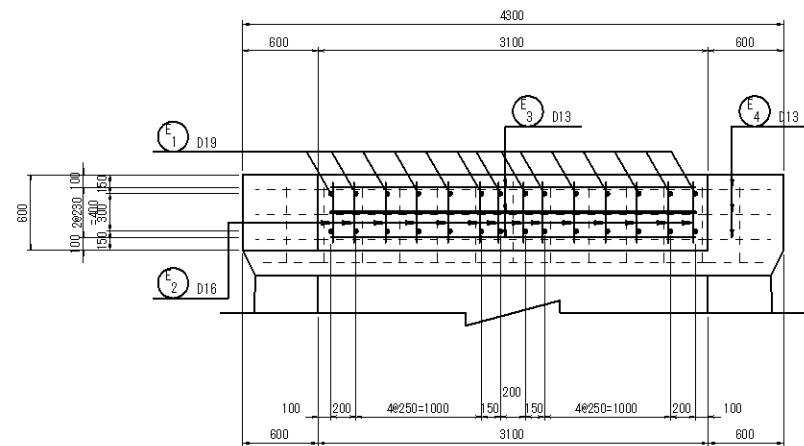
注記

1. 施工及び鉄筋加工の際は、現地再計測の上で行うこと。
2. アンカー削孔の際は、フーチングの鉄筋を切らないようにアンカー孔の配置を調整すること。
(必要に応じて、鉄筋探査を行うこと)
3. 既設壁面の下地処理を行うこと。

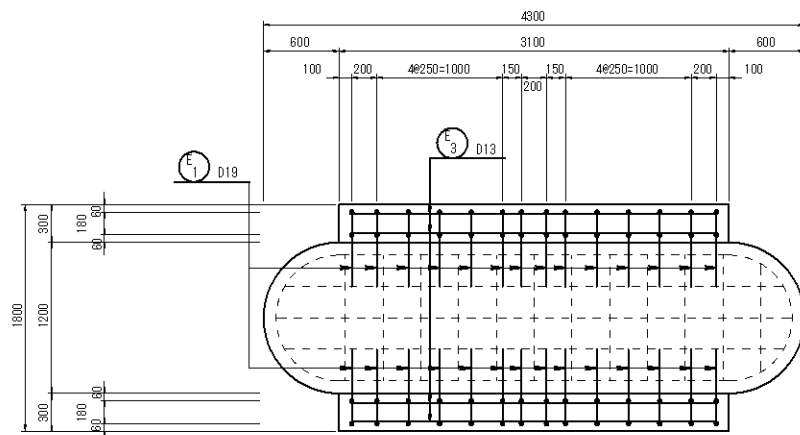
工 事 名	三寺橋耐震・補修工事		
施工箇所名	亀山市三寺町地内		
図 面 名	橋座拉幅工詳細図（橋台部）		
尺 度	図示	図面番号	10
発注機関名	亀山市 産業建設部 土木課		

橋座拡幅工詳細図（橋脚部）

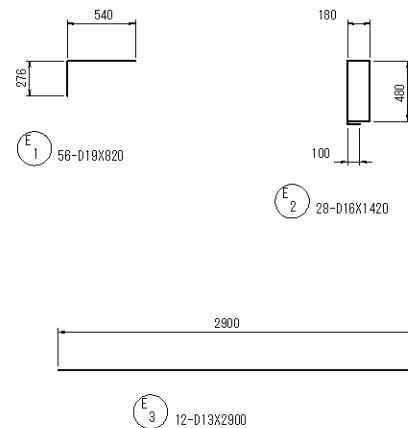
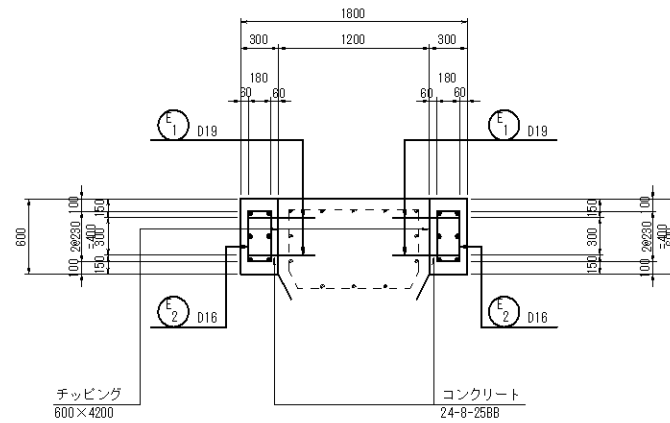
正面図



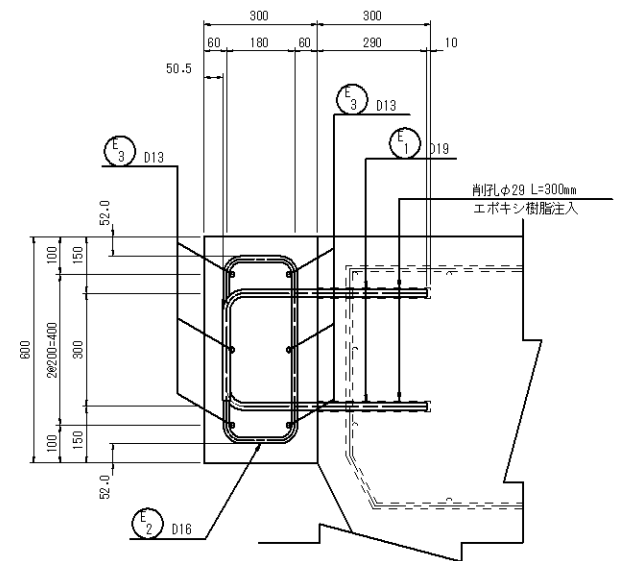
平面图



断面図



断面詳細図



鉄筋表

記号	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	一本当り質量 (kg)	質 量 (kg)	摘 要
E 1	D19	820	56	2.25	1.85	104	┌
2	D16	1420	28	1.56	2.22	62	□
3	D13	2900	12	0.995	2.89	35	—
小計						201 kg	
				SD345	D19	104 kg	
				"	D16	62 kg	
				"	D13	35 kg	
					合計	201 kg	

注記

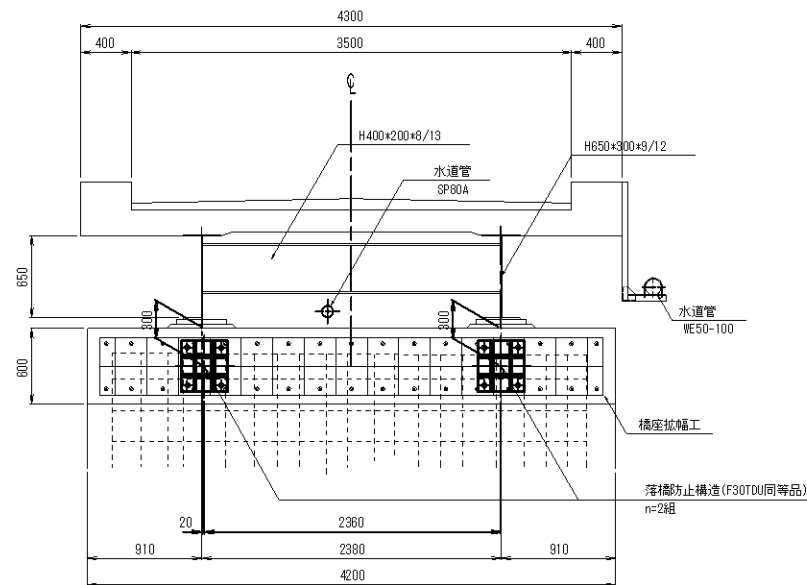
1. 施工及び鉄筋加工の際は、現地再計測の上で行うこと。
2. 削孔はRCレーダー等による鉄筋探査を行い、事前に既設鉄筋位置を確認の上で行うこと。
3. アンカー削孔の際は、たて壁の鉄筋を切らないようにアンカー孔の配置を調整すること。
4. 既設壁面の下地処理を行うこと。

工 事 名	三寺橋耐震補強工事		
施工箇所名	亀山市三寺町地内		
図 面 名	橋座拉幅工詳細図（橋脚部）		
尺 度	図示	図面番号	11
発注機関名	亀山市 産業建設部 土木課		

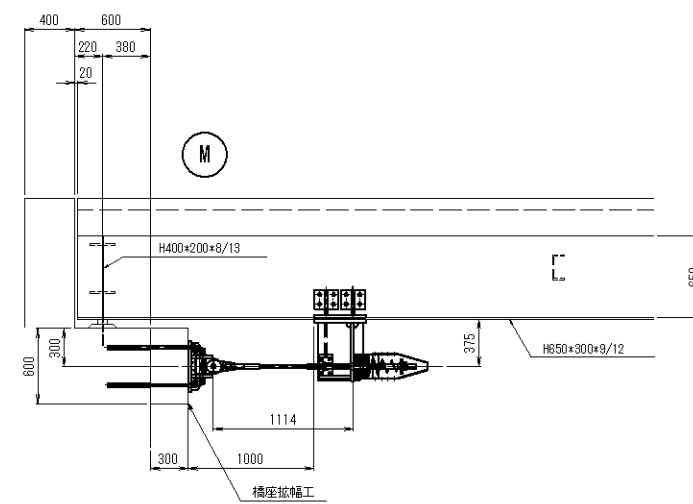
橋台部:取付図 (図はA1橋台)

S=1/30

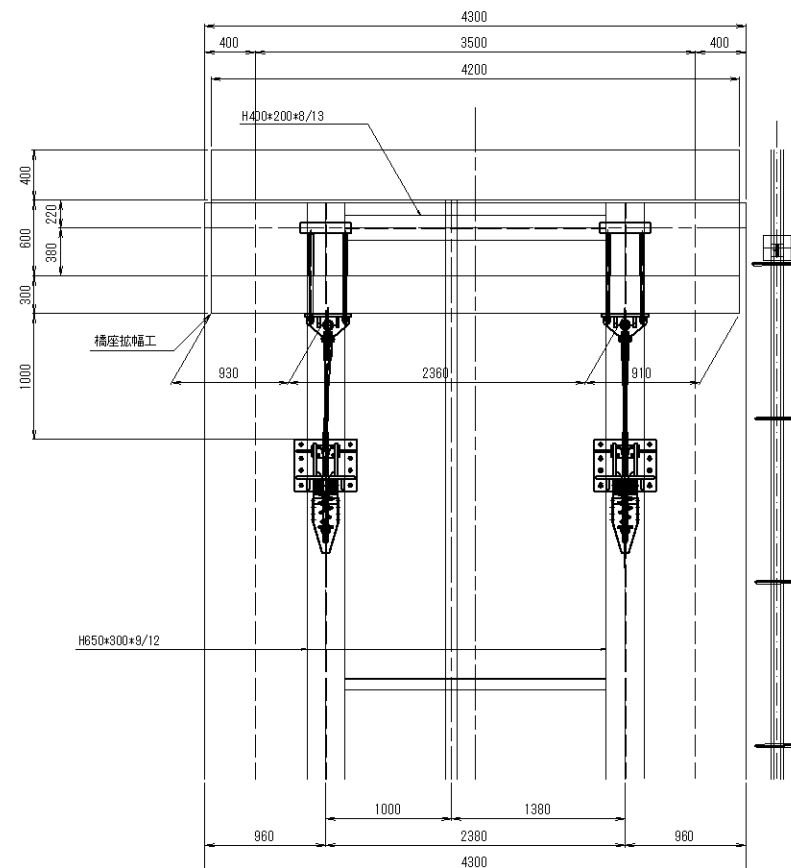
下流側



S=1/30


$$S=1/30$$

下流側



工 事 名	三寺橋耐震補強工事		
施工箇所名	亀山市三寺町地内		
図 面 名	落橋防止装置工構造図 (1)		
尺 度	図示	図面番号	12
発注機関名	亀山市 産業建設部 土木課		

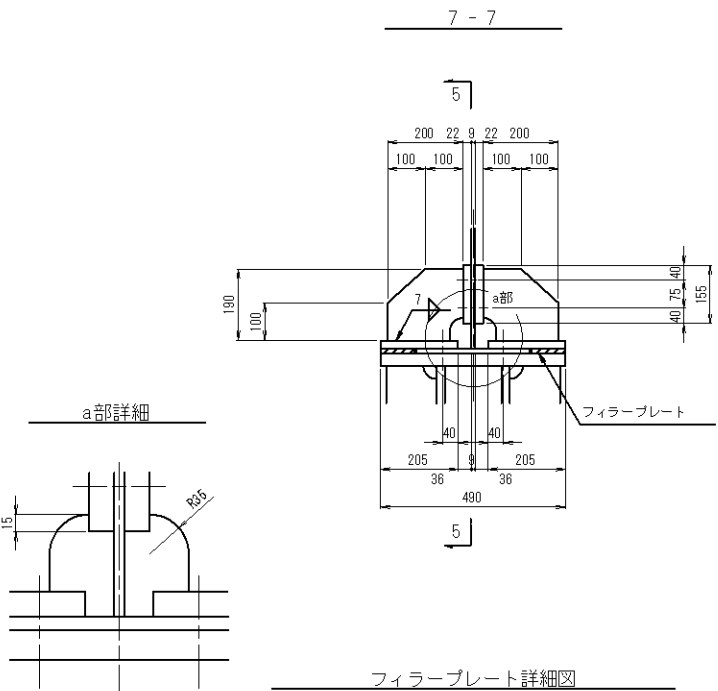
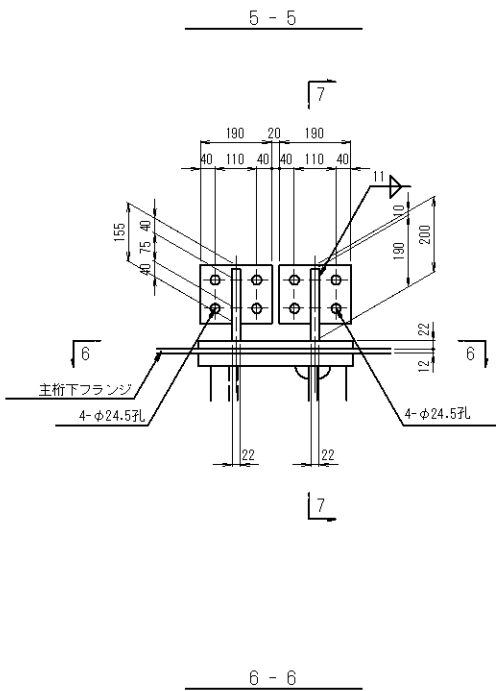
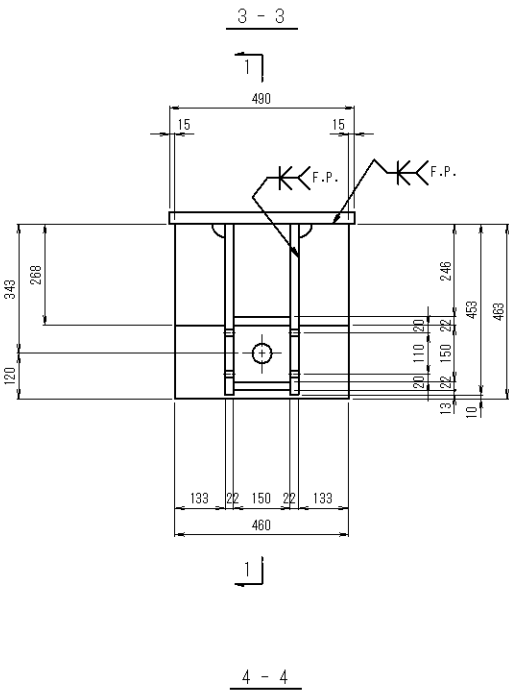
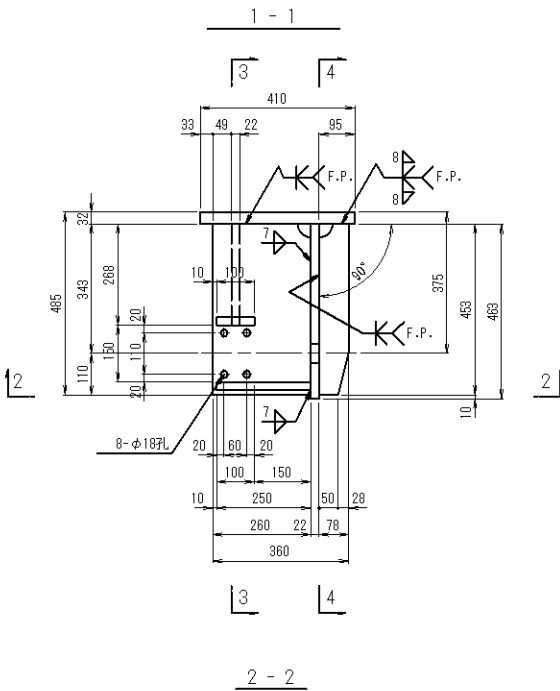
落橋防止装置工構造図（２）

A1橋台, A2橋台:上部エブラケット詳細図

§=1/10

ブラケット詳細図

桁補強詳細図



ブラケット1基当り(製作数:4基)

- 2-PL 78x22x453
- 2-PL 260x22x453
- 2-PL 133x22x288
- 1-PL 150x22x250
- 1-PL 100x22x150
- 1-PL 463x22x460
- 1-PL 410x32x490
- 6-T08 M22x110 (S10T) [+1W]
- 4-T08 M22x105 (S10T)

ブラケット1基当り(製作数:4基)

- 2-PL 205x22x410
- 4-PL 200x22x190
- 4-PL 190x22x155
- 8-T08 M22x90 (S10T)
- 2-F111 PL 90x12x410 (SS400)

注記

- 1.特記なき材質は全てSM400Aとする。
- 2.特記なきスカーラップは全て35Rとする。
- 3.工場製作は現場実測確認のうえ行うものとする。
- 4.上部エブラケット及び、桁補強は主桁と同等以上の防錆塗装を施すものとする。
- 5.※の高力ボルトは頭部側にも座金を用いるものとする。

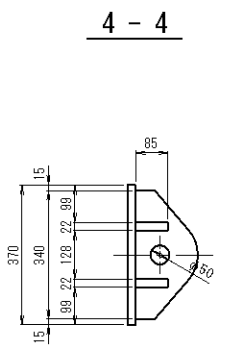
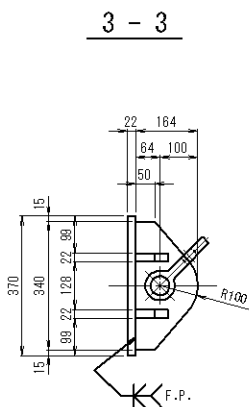
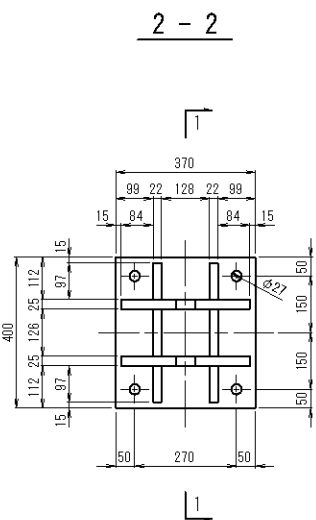
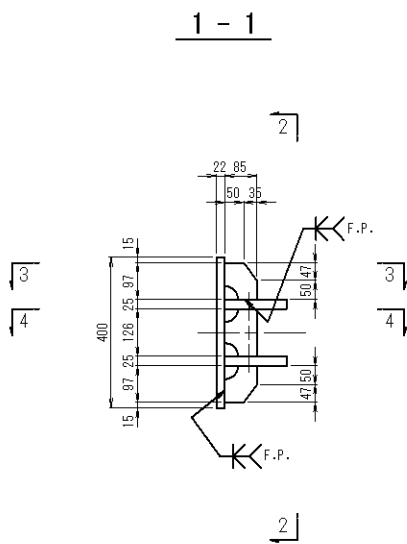
工 事 名	三寺橋耐震補強工事		
施工箇所名	亀山市三寺町地内		
図 面 名	落橋防止装置工構造図（２）		
尺 度	図示	図面番号	13
発注機関名	亀山市 産業建設部 土木課		

落橋防止装置工構造図（3）

A1橋台, A2橋台:下部エブラケット詳細図

S=1/10

ブラケット詳細図

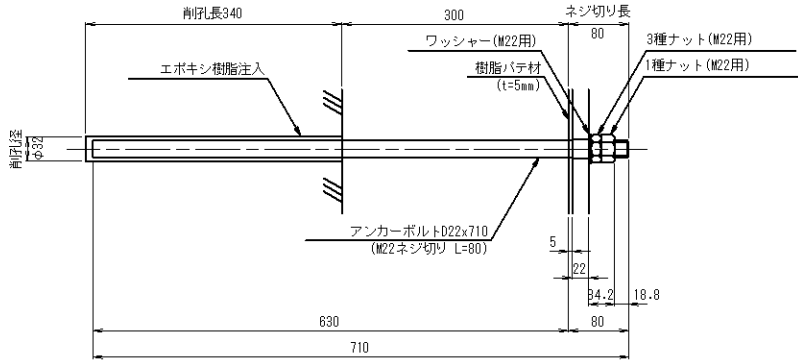


ブラケット1基当り(製作数:4基)

- 2-PL 164x25x340
- 4-PL 85x22x 97
- 2-PL 85x22x126
- 1-PL 370x22x400
- 4-Anc Bolt D22x710 (S0345)
- 4-1種 Nut M22用 (SS400)
- 4-3種 Nut M22用 (SS400)
- 4-Washer M22用 (SS400)

アンカーボルト詳細図

S=1:5



※アンカーボルトはネジ切り部のみ溶融亜鉛めっきを施すものとする。

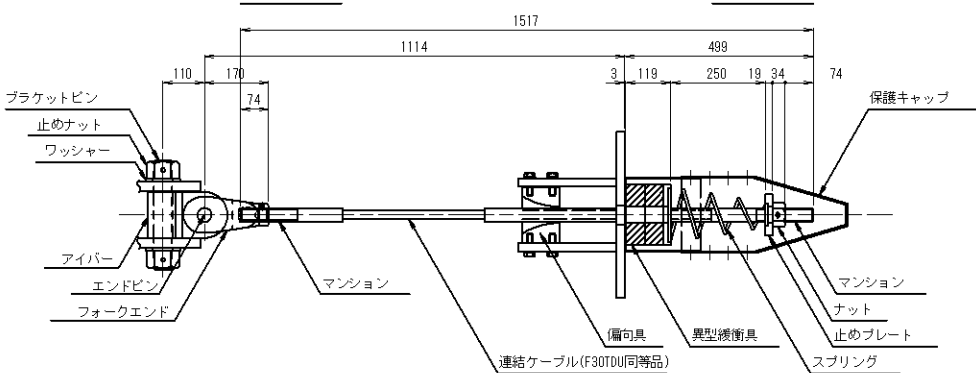
- 注記)
- 1.特記なき材質は全てSM400Aとする。
 - 2.特記なきスカーラップは全て35Rとする。
 - 3.部材は、全て溶融亜鉛めっき仕上げとする。
付着量は、JIS H 8641 H0Z55とする。
但し、ボルト・ナット類はH0Z35とする。
 - 4.ブラケットは、現場実測確認のうえ、製作をおこなうこと。

工 事 名	三寺橋耐震補強工事		
施工箇所名	亀山市三寺町地内		
図 面 名	落橋防止装置工構造図（3）		
尺 度	図示	図面番号	14
発注機関名	亀山市 産業建設部 土木課		

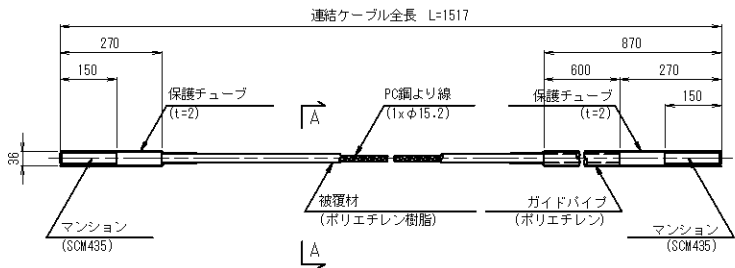
$S=1/10$

全4組 (2組/橋台)

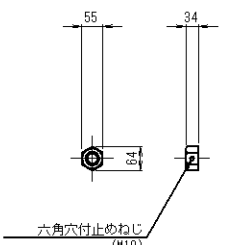
上部工側



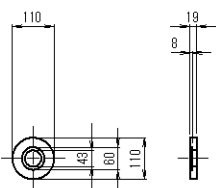
S=1:2



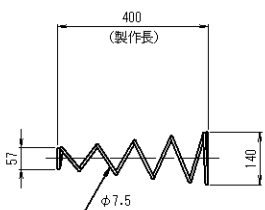
(S45C:亜鉛めっき)



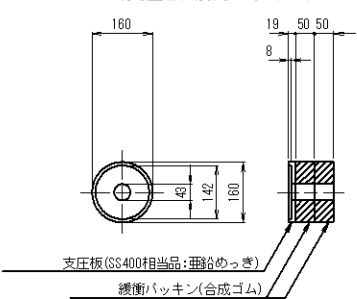
(SS400相当品:亜鉛めっき)



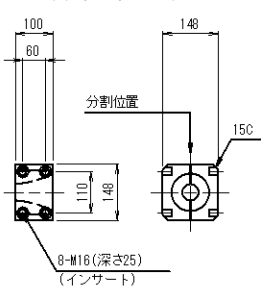
(SW-C:亜鉛めっき,クロメート処理)



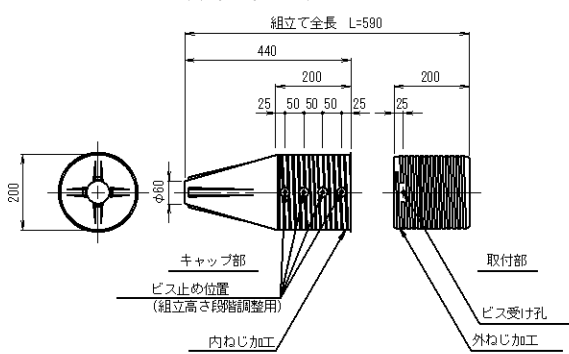
(支圧板+緩衝パッキン)



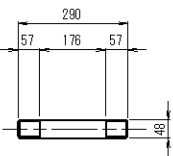
ポリエチレ



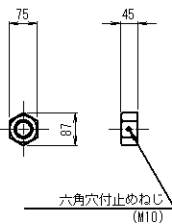
(ポリエチレン)



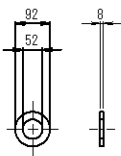
(SCM435:DMコート)



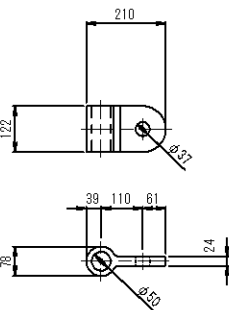
(S45C:亜鉛めっき)



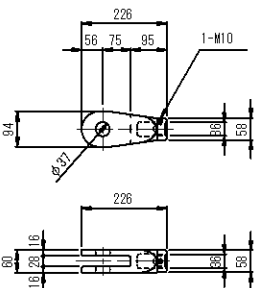
400:亜鉛めっき)



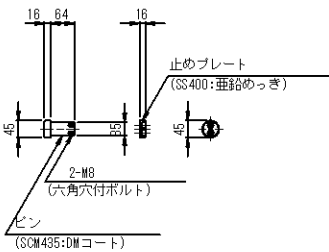
C:亜鉛めっき



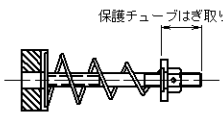
S45C:亜鉛めっき)



ノ+止めプレート)



マンション端部処理



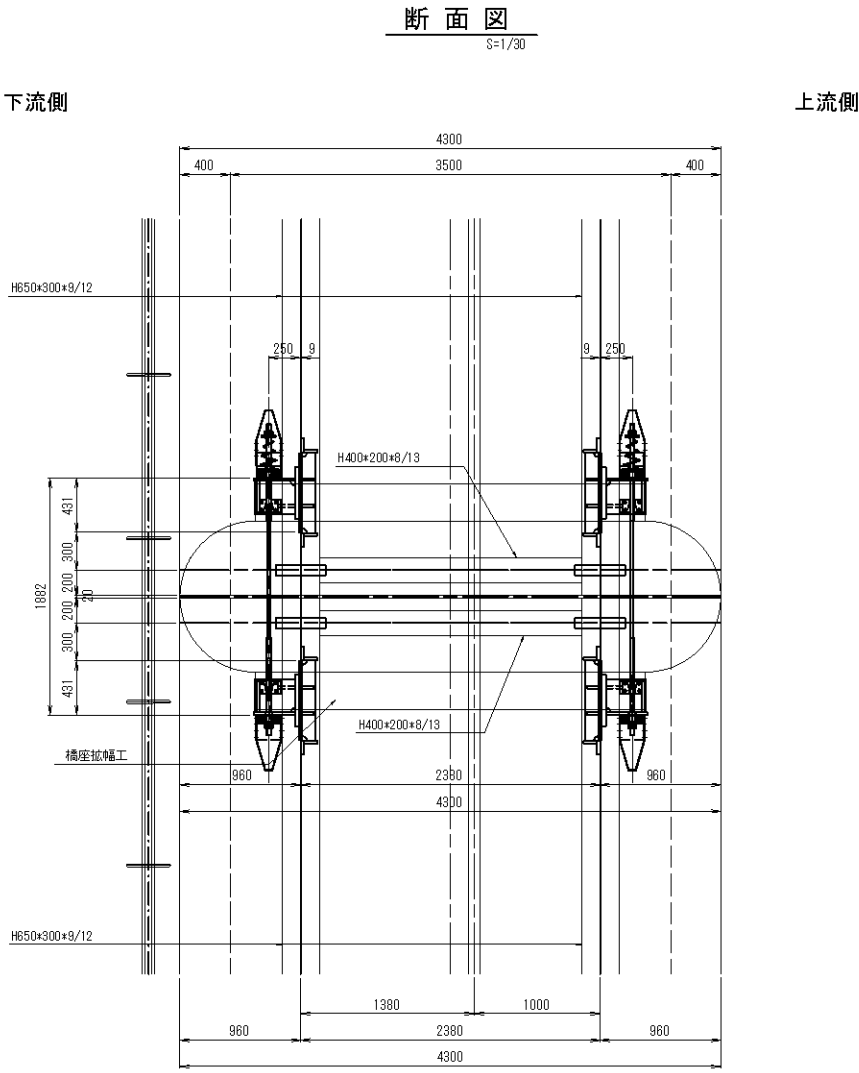
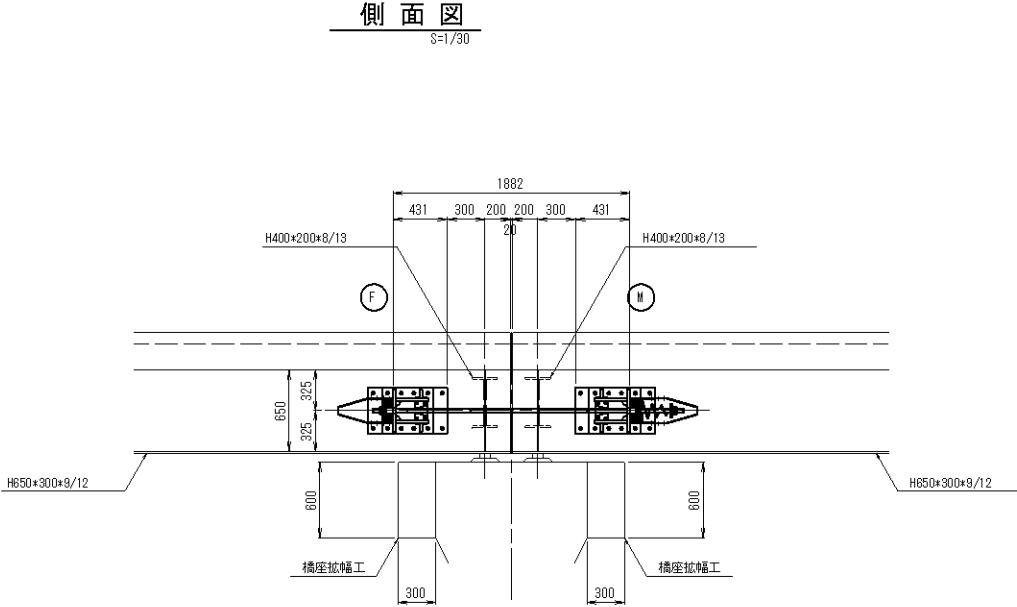
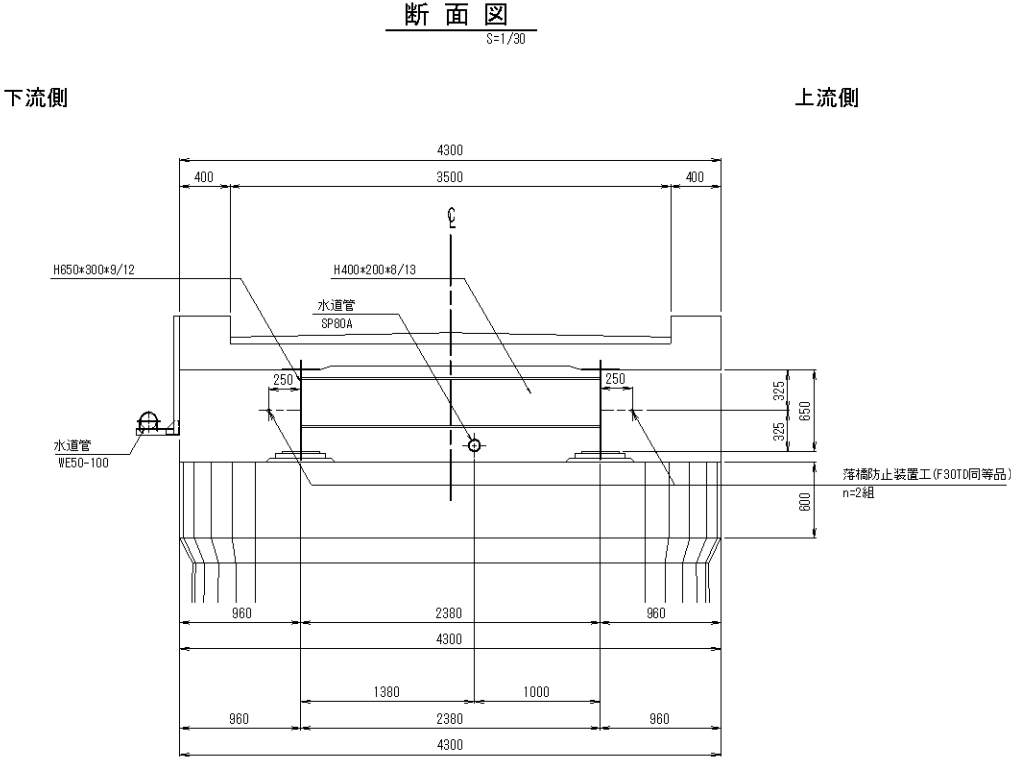
注記)
1.連結ケーブルの製作は、現場にて取付間
距離を確認のうえ、おこなうこと。

※取付前に保護チューブをはぎ取る。
取付後はマンション先端ねじ部に
防錆処理をおこなうこと。

工 事 名	三寺橋耐震補強工事		
施工箇所名	龜山市三寺町地内		
図 面 名	落橋防止装置工事構造図(4)		
尺 度	図示	図面番号	15
発注機関名	龜山市 産業建設部 土木課		

落橋防止装置工構造図（5）

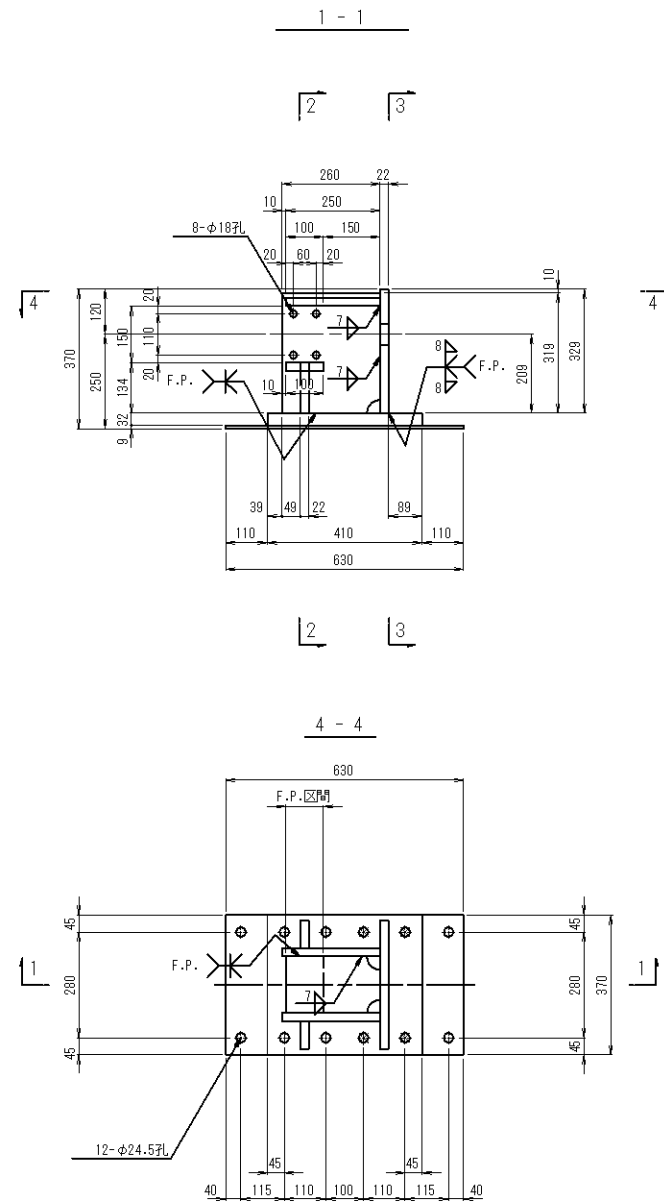
P1橋脚：取付図



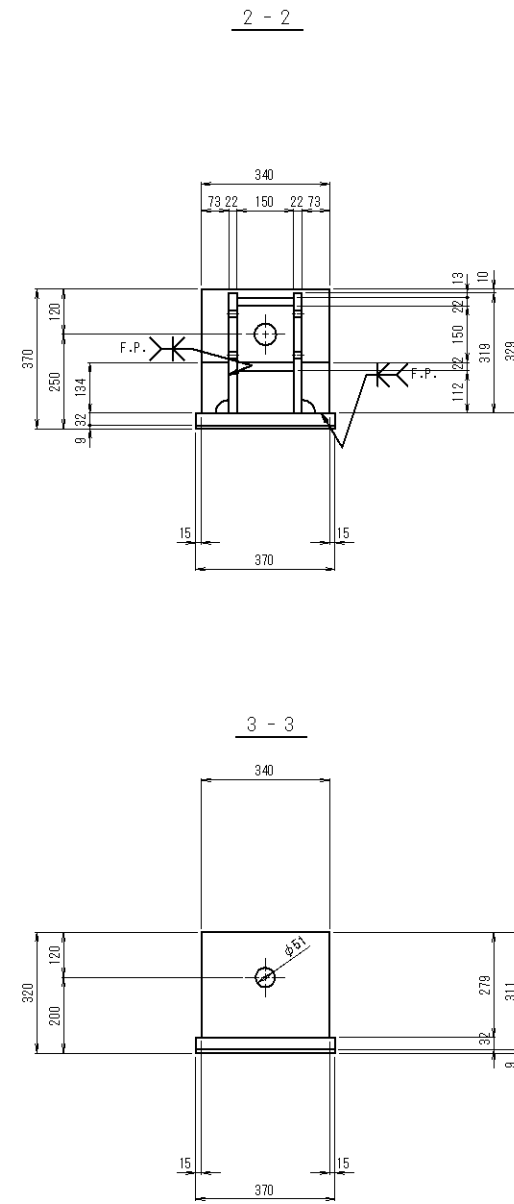
工 事 名	三寺橋耐震補強工事		
施工箇所名	亀山市三寺町地内		
図 面 名	落橋防止装置工構造図（5）		
尺 寸	図示	図面番号	16
発注機関名	亀山市 産業建設部 土木課		

P1橋脚:ブラケット詳細図

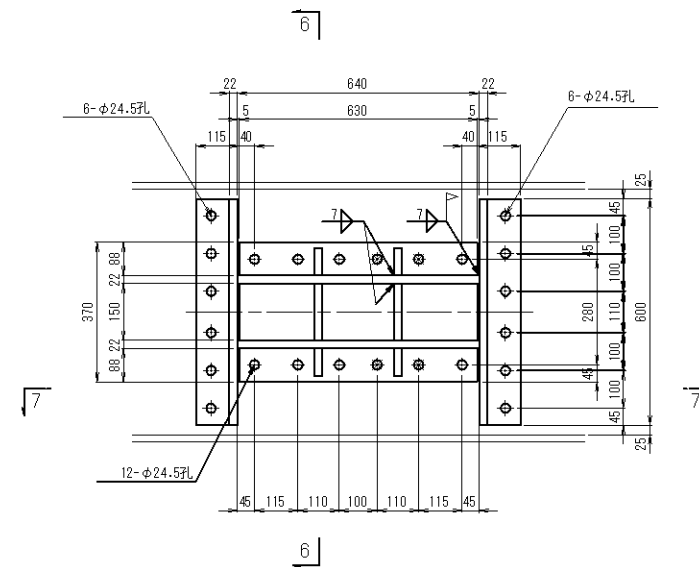
ブラケット詳細図



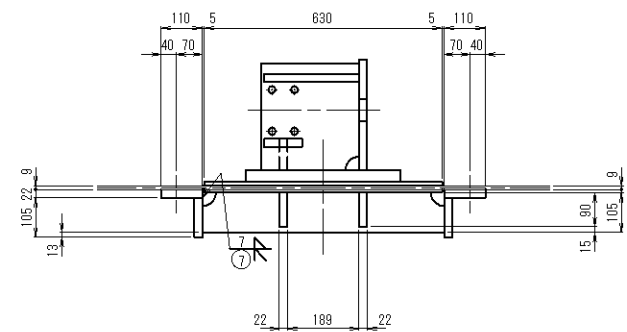
2-PL 260x22x319
2-PL 73x22x134
1-PL 150x22x250
1-PL 100x22x150
1-PL 340x22x329
1-PL 410x32x370
1-PL 630x 9x370
4-TCB M22x100 (S10T) [+1W]
4-TCB M22x 95 (S10T)
4-TCB M22x 65 (S10T)



5 - 5

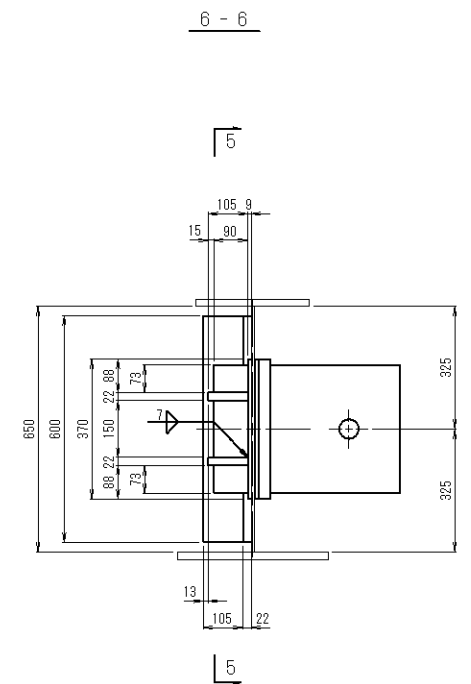


7 - 7



2-PL 110x22x600
2-PL 105x22x600
2-PL 105x22x640
4-PL 90x22x73
2-PL 90x22x150
1-PL 630x 9x370
12-TCB M22x70 (S10T)

桁裏補強詳細図



- 1.特記なき材質は全てSM400Aとする。
- 2.特記なきスカーラップは35Rとする。
- 3.工場製作は現場実測確認のうえ行いうものとする。
- 4.ブラケットは主桁と同等以上の防錆塗装を施すものとする。
- 5.※の高力ボルトは端部側にも座金を用いるものとする。

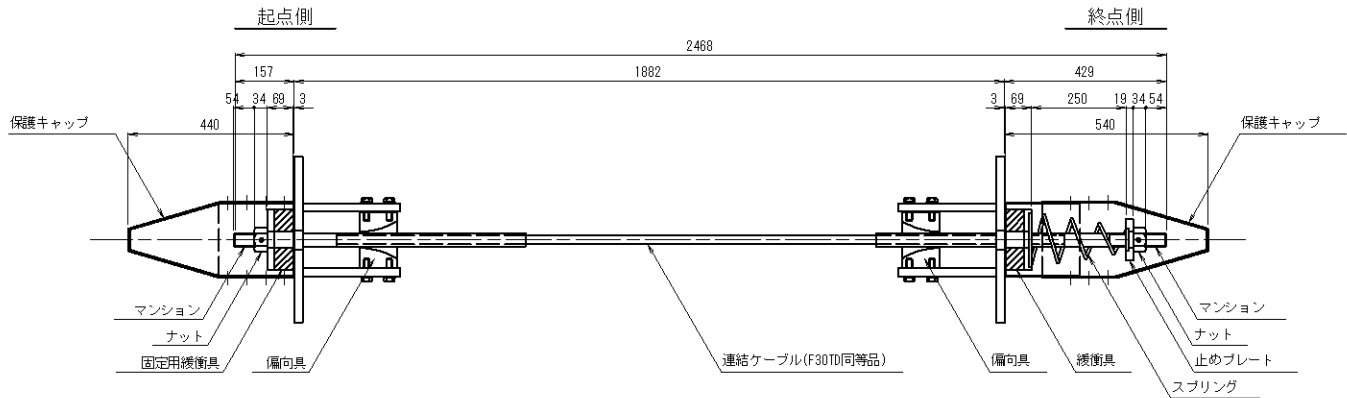
工 事 名	三寺橋耐震補修工事		
施工箇所名	龜山市三寺町地内		
図 面 名	落橋防止装置工構図面 (6)		
尺 度	図示	図面番号	17
発注機関名	龜山市 産業建設部 土木課		

落橋防止装置工構造図（7）

P1橋脚：取付詳細図及び部品図

S=1/10

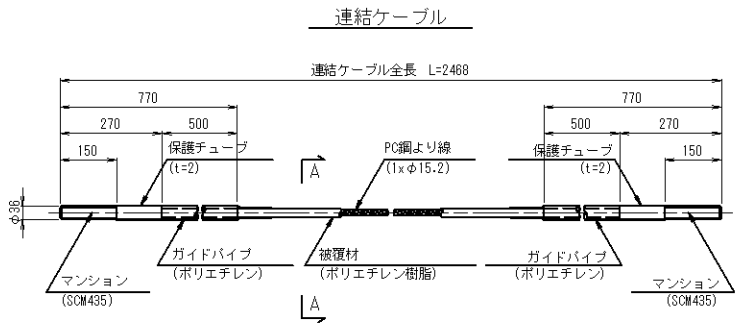
取付詳細図



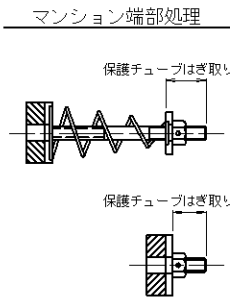
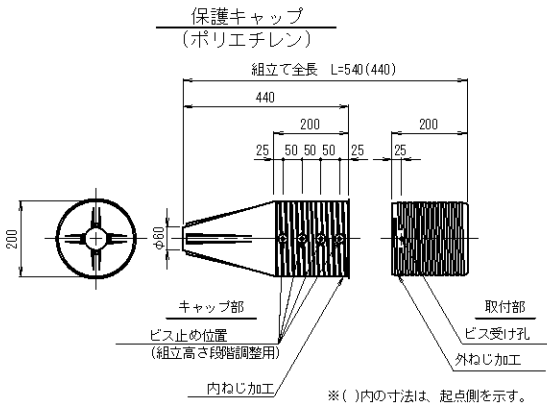
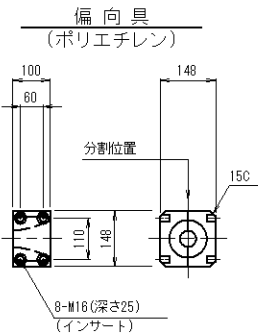
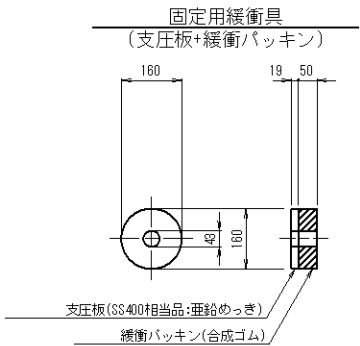
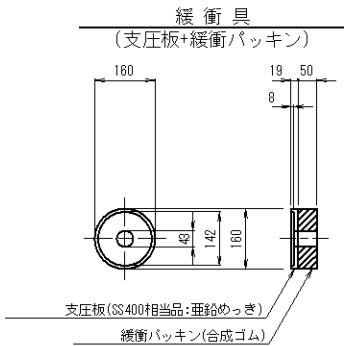
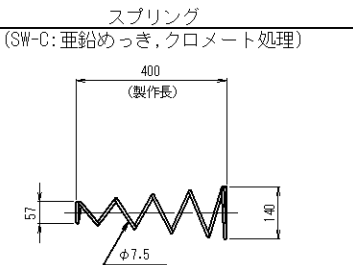
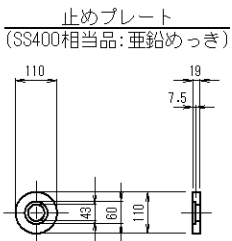
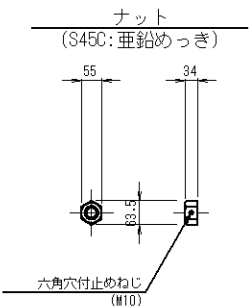
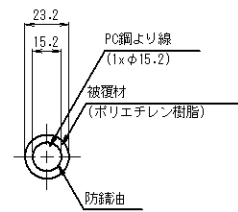
材 料 表（落橋防止装置工1組当たり）

全2組

名 称	規 格	単位	数量	摘 要
連結ケーブル (マンション) (ガイドパイプ)	F30TD同等品 L=2468mm	本	1	PC鋼より線, ポリエチレン被覆
	F30TD同等品用 標準	個	2	SCM435, ねじり標準 <ケーブルに組込>
	F30TD同等品用 500mm	本	2	ポリエチレン <ケーブルに組込>
ナット	F30TD同等品用	個	2	S45C; 亜鉛めっき (HDZ55)
止めプレート	F30TD同等品用	個	1	SS400相当品; 亜鉛めっき (HDZ55)
スプリング	F30TD同等品用 L=400	個	1	SW-C; 亜鉛めっき, クロメート処理
緩衝具	F30TD同等品用	個	1	SS400相当品; 亜鉛めっき (HDZ55) + 合成ゴム
固定用緩衝具	F30TD同等品用	個	1	SS400相当品; 亜鉛めっき (HDZ55) + 合成ゴム
偏向具 (取付ボルト)	F30TD同等品用 M16x50 1#付	個 本	2 16	ポリエチレン SS400相当品; 亜鉛めっき (HDZ35) 接着剤付
保護キャップ	F30TD同等品用	組	2	ポリエチレン; 8-止めビス付



A-A断面図 S=1:2



※取付前に保護チューブをはぎ取る。
取付後はマンション先端ねじ部に
防錆処理をおこなうこと。

注記

1. 連結ケーブルの製作は、現場にて取付間
距離を確認のうえ、おこなうこと。

工 事 名	三寺橋耐震補強工事		
施工箇所名	亀山市三寺町地内		
図 面 名	落橋防止装置工構造図（7）		
尺 度	図示	図面番号	18
発注機関名	亀山市 産業建設部 土木課		

護床工割付図

S=1:50

平面図

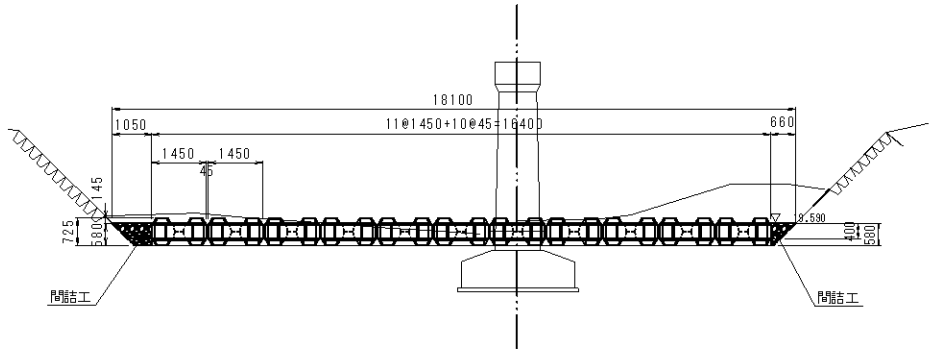
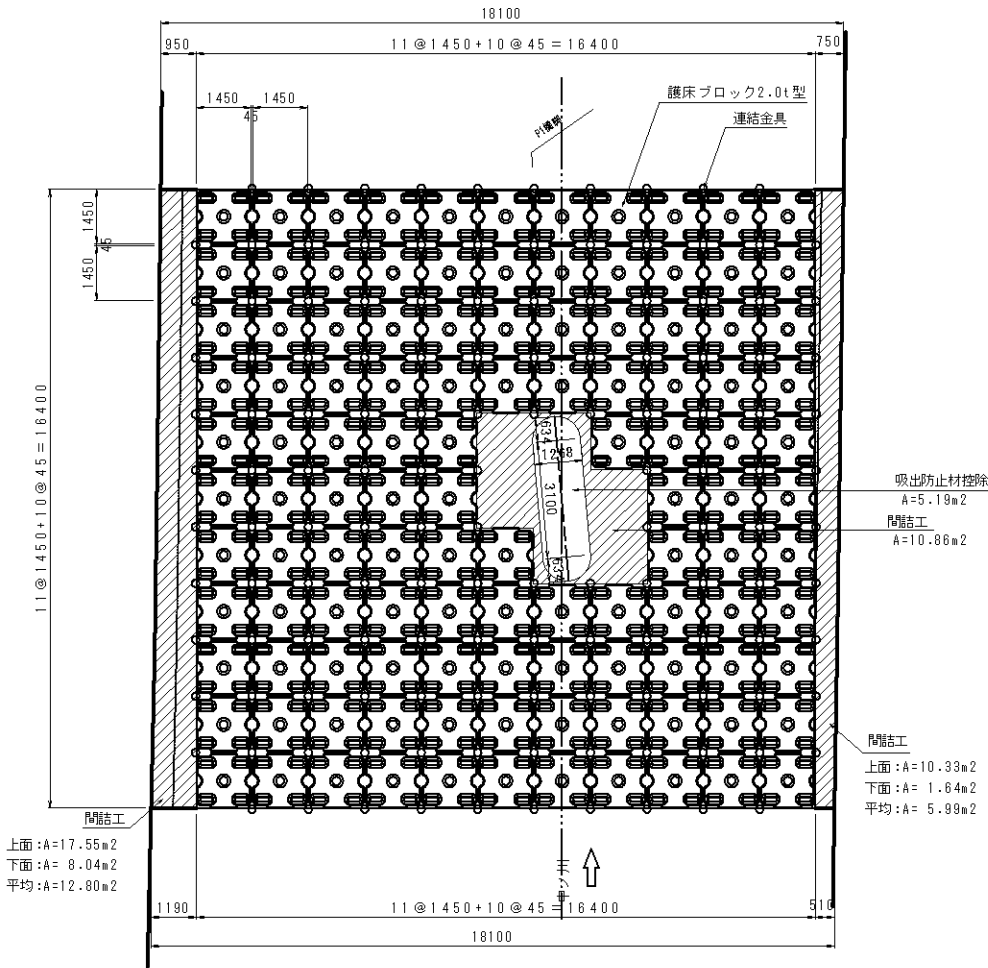
S=1:100

横断図

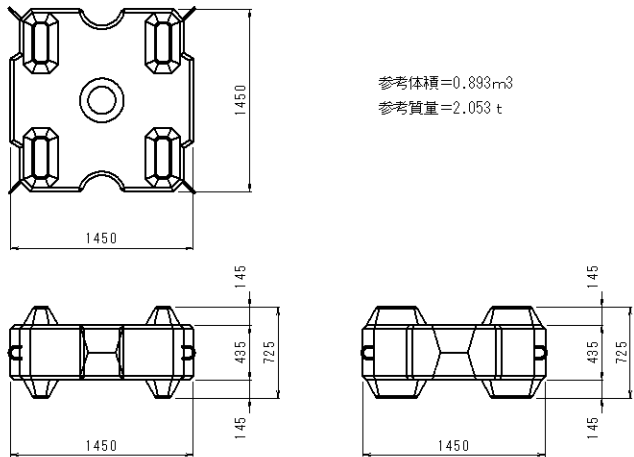
S=1/100

製品規格寸法図

S=1:30



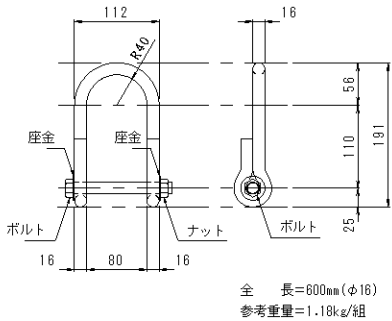
(リーフロック I 型 2.0 t 同等品)



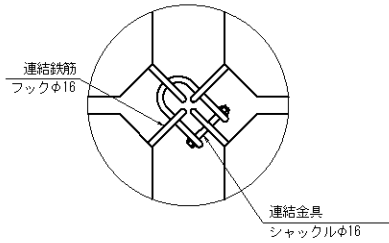
連結金具形状図

S=1:5

(ジャックル)



連結部詳細図

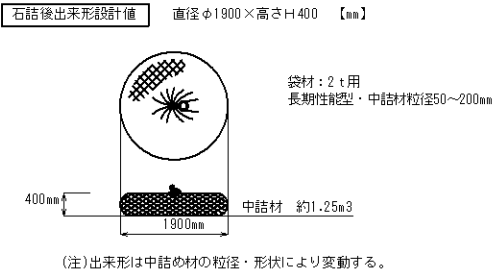


護床工 材料表

(1式当り)

名 称	規 格	単位	数 量	描 要
護床ブロック	2.0t 型	個	114	
連結金具	ジャックルφ16	組	136	
吸出防止材	t=10mm	m ²	263.77	
間詰材	割栗石 (50~200)	m ³	17.20	
袋 材	2t用 長期性能型	袋	11	

間詰工参考図



(注) 出来形は中詰め材の粒径・形状により変動する。

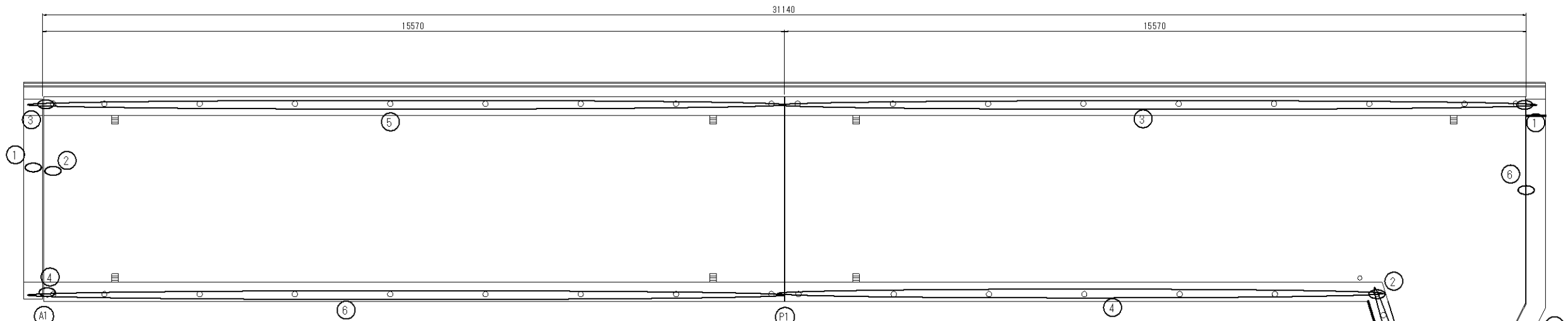
※ 護床ブロックの割付けは、現況護床状況に応じ適宜変更すること。
間詰部は可能な限り袋材を設置し、設置できない部分については粒径100mm以上の割栗石を設置すること。

工 事 名	三寺橋耐震補強工事		
施工箇所名	亀山市三寺町地内		
図 面 名	護床工割付図		
尺 度	図示	図面番号	19
発注機関名	亀山市 産業建設部 土木課		

損傷図（１）

S=1:50

橋 面



損傷状況及び形状寸法

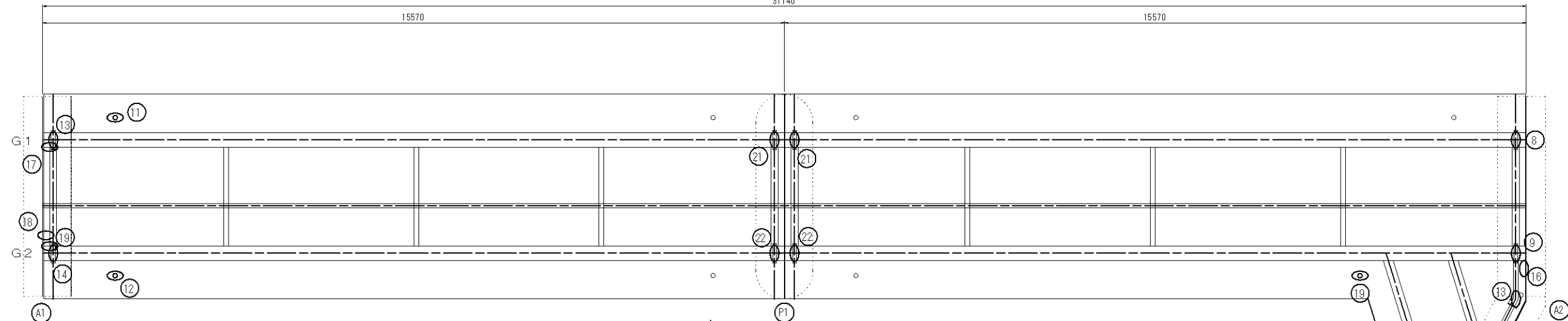
径間位置	箇所番号	主桁番号 下工番号	箇所位置	幅 (mm)	長さ (m)	厚さ (m)	箇所数	損傷の種類	補修要否	補修処理工法
A1-P1	①	A1橋台	胸壁	400	2.00	-	1	天端はがれ	×	経過観察
	②	G 1主桁	路面	50	0.50	0.03	1	コンクリート舗装欠損	×	経過観察
	③	G 1主桁	高欄	-	-	-	1	さび・変形	×	経過観察
	④	G 2主桁	高欄	-	-	-	1	さび・変形	×	経過観察
	⑤	G 1主桁	高欄	-	15.50	-	1	さび	×	経過観察
	⑥	G 2主桁	高欄	-	15.50	-	1	さび	×	経過観察
	⑦	A1橋台	たて壁	500	0.60	0.02	1	剥離・鉄筋露出	○	断面修復工・表面被覆工
	⑧	A1橋台	たて壁	100	0.25	0.01	1	剥離・鉄筋露出	○	断面修復工・表面被覆工
	⑨	A1橋台	たて壁	300	0.30	0.01	1	剥離・鉄筋露出	○	断面修復工・表面被覆工
	⑩	A1橋台	たて壁	150	0.40	0.01	1	剥離・鉄筋露出	○	断面修復工・表面被覆工
	⑪	G 1主桁	排水パイプ	-	-	-	1	管先端さび	×	経過観察
	⑫	G 2主桁	排水パイプ	-	-	-	1	管先端さび	×	経過観察
	⑬	G 1主桁	A1支承	-	-	-	1	さび	○	支承防食工
	⑭	G 2主桁	A1支承	-	-	-	1	さび	○	支承防食工

損傷状況及び形状寸法

径間位置	箇所番号	主桁番号 下工番号	箇所位置	幅 (mm)	長さ (m)	厚さ (m)	箇所数	損傷の種類	補修要否	補修処理工法
P1-A2	①	G 1主桁	高欄	-	-	-	1	さび・変形	×	経過観察
	②	G 1主桁	高欄	-	-	-	1	さび・変形	×	経過観察
	③	G 1主桁	高欄	-	-	-	1	さび・変形	×	経過観察
	④	G 2主桁	高欄	-	-	-	1	さび・変形	×	経過観察
	⑤	G 1主桁	高欄	-	-	-	1	ボルト欠落	×	経過観察
	⑥	A2橋台	胸壁	400	1.00	-	1	天端はがれ	×	経過観察
	⑦	G 2主桁	排水パイプ	-	-	-	1	管先端さび	×	経過観察
	⑧	G 1主桁	A2支承	-	-	-	1	さび・欠損	○	部材取替+支承防食工
	⑨	G 2主桁	A2支承	-	-	-	1	さび	○	部材取替+支承防食工
	⑩	A2橋台	たて壁	100	0.20	0.01	1	剥離・鉄筋露出	○	断面修復工・表面被覆工
	⑪	A2橋台	たて壁	350	0.35	0.02	1	剥離・鉄筋露出	○	断面修復工・表面被覆工
	⑫	A2橋台	たて壁	100	0.30	0.01	1	剥離・鉄筋露出	○	断面修復工・表面被覆工
	⑬	桁桁 1	A2支承	-	-	-	1	さび	○	支承防食工
	⑭	桁桁 2	A2支承	-	-	-	1	さび	○	支承防食工

凡 例	
→	ひび割れ
○	遊離石灰
○	浮き・剥離・剥落・欠損
○	漏水
III	鉄筋露出
⊕	豆板・空洞
○	その他

主桁下面



損傷状況及び形状寸法

径間位置	箇所番号	主桁番号 下工番号	箇所位置	幅 (mm)	長さ (m)	厚さ (m)	箇所数	損傷の種類	補修要否	補修処理工法
A1-P1	⑮	A1橋台	胸壁	-	-	-	1	漏水跡	×	経過観察
	⑯	A1橋台	胸壁	-	-	-	1	漏水跡	×	経過観察
	⑰	G 1主桁	横桁	-	-	-	1	さび	×	経過観察
	⑱	G 2主桁	床版	100	0.20	0.01	1	欠損	×	経過観察
	⑲	G 2主桁	横桁	-	-	-	1	さび	×	経過観察
	⑳	A1橋台	胸壁	100	0.20	0.01	1	豆板	×	経過観察
	㉑	G 1主桁	P1支承	-	-	-	1	さび	○	支承防食工
	㉒	G 2主桁	P1支承	-	-	-	1	さび	○	支承防食工
	㉓	P1橋脚	柱 (壁面)	250	2.00	-	1	鉄筋露出	○	表面被覆工
P1-A2	⑮	桁桁 2	A2支承	-	-	-	1	さび	×	経過観察
	⑯	G 2主桁	横桁	-	-	-	1	さび	×	経過観察
	⑰	A2橋台	胸壁	-	-	-	1	漏水跡	×	経過観察
	⑱	A2橋台	胸壁	-	-	-	1	漏水跡	×	経過観察
	⑲	G 2主桁	床版	250	0.30	0.05	1	排水パイプ部欠損	○	断面修復工
	㉑	P1橋脚	柱 (壁面)	250	2.00	-	1	鉄筋露出	○	表面被覆工
	㉑	G 1主桁	P1支承	-	-	-	1	さび	○	支承防食工
	㉒	G 2主桁	P1支承	-	-	-	1	さび	○	支承防食工

損傷状況及び形状寸法

径間位置	箇所番号	主桁番号 下工番号	箇所位置	幅 (mm)	長さ (m)	厚さ (m)	箇所数	損傷の種類	補修要否	補修処理工法
P1-A2	⑮	桁桁 2	A2支承	-	-	-	1	さび	×	経過観察
	⑯	G 2主桁	横桁	-	-	-	1	さび	×	経過観察
	⑰	A2橋台	胸壁	-	-	-	1	漏水跡	×	経過観察
	⑱	A2橋台	胸壁	-	-	-	1	漏水跡	×	経過観察
	⑲	G 2主桁	床版	250	0.30	0.05	1	排水パイプ部欠損	○	断面修復工
	㉑	P1橋脚	柱 (壁面)	250	2.00	-	1	鉄筋露出	○	表面被覆工
	㉑	G 1主桁	P1支承	-	-	-	1	さび	○	支承防食工
	㉒	G 2主桁	P1支承	-	-	-	1	さび	○	支承防食工

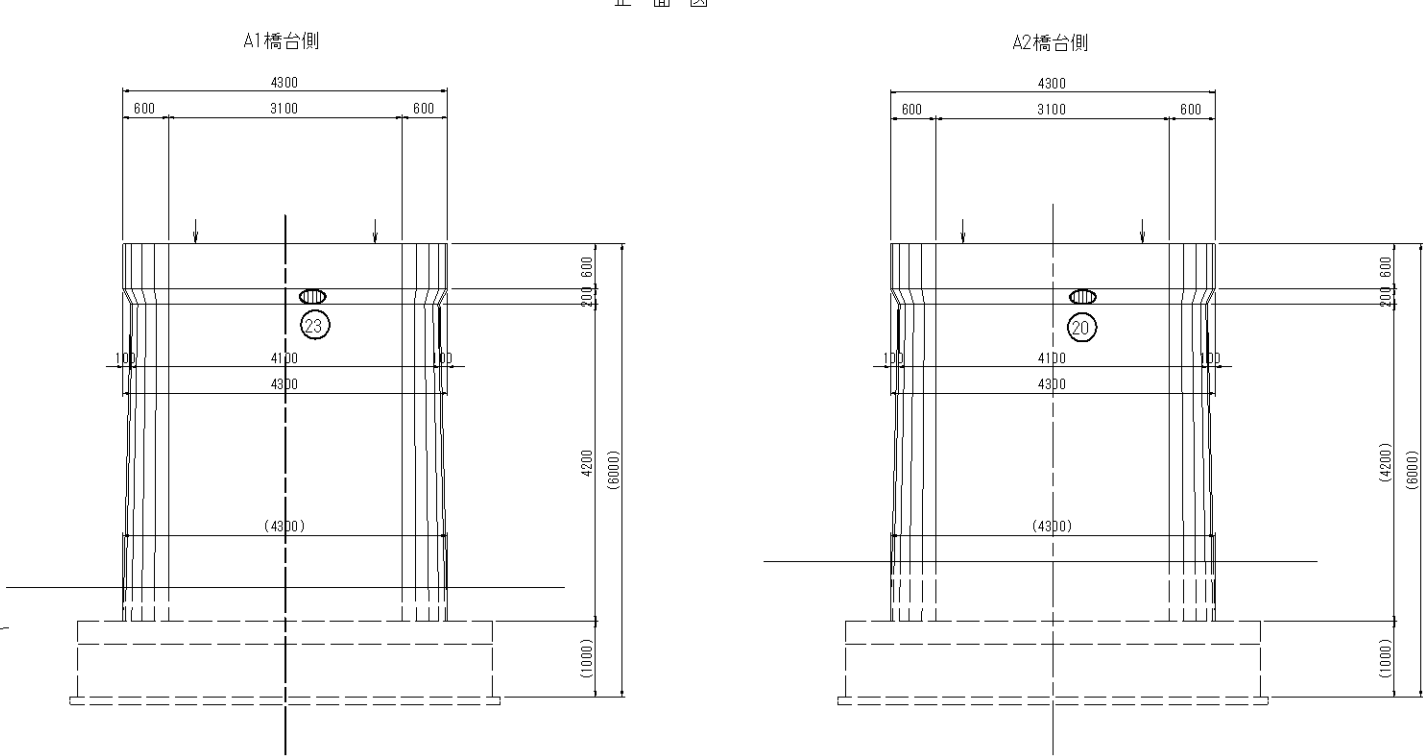
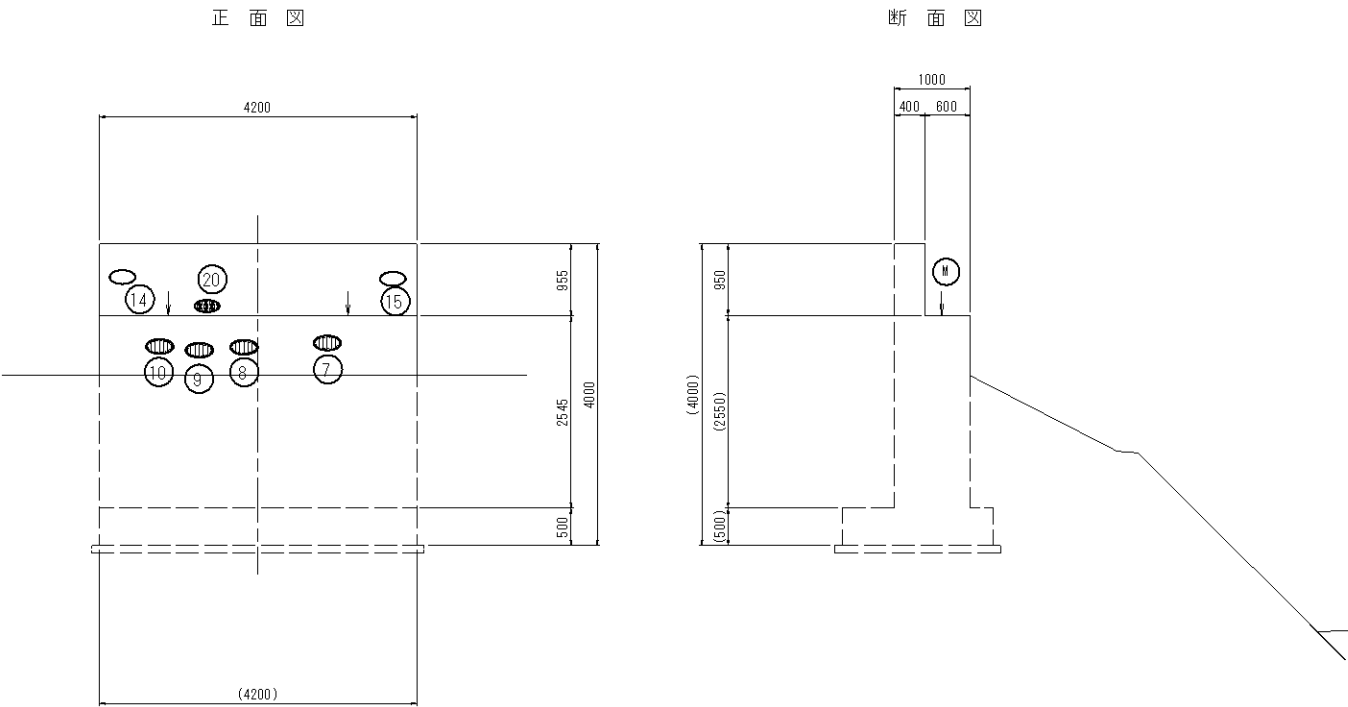
工 事 名	三寺橋耐震補強工事		
施工箇所名	亀山市三寺町地内		
図 面 名	損傷図（１）		
尺 度	図示	図面番号	20
発注機関名	亀山市 産業建設部 土木課		

損傷図（2）

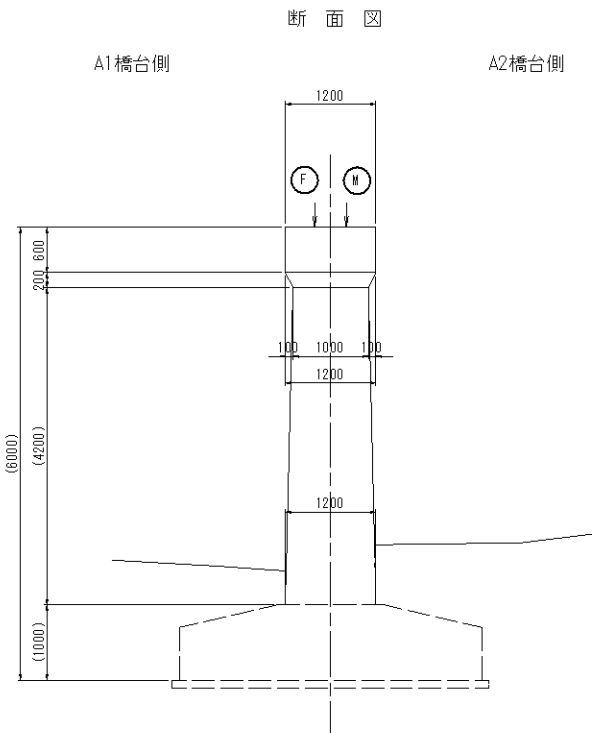
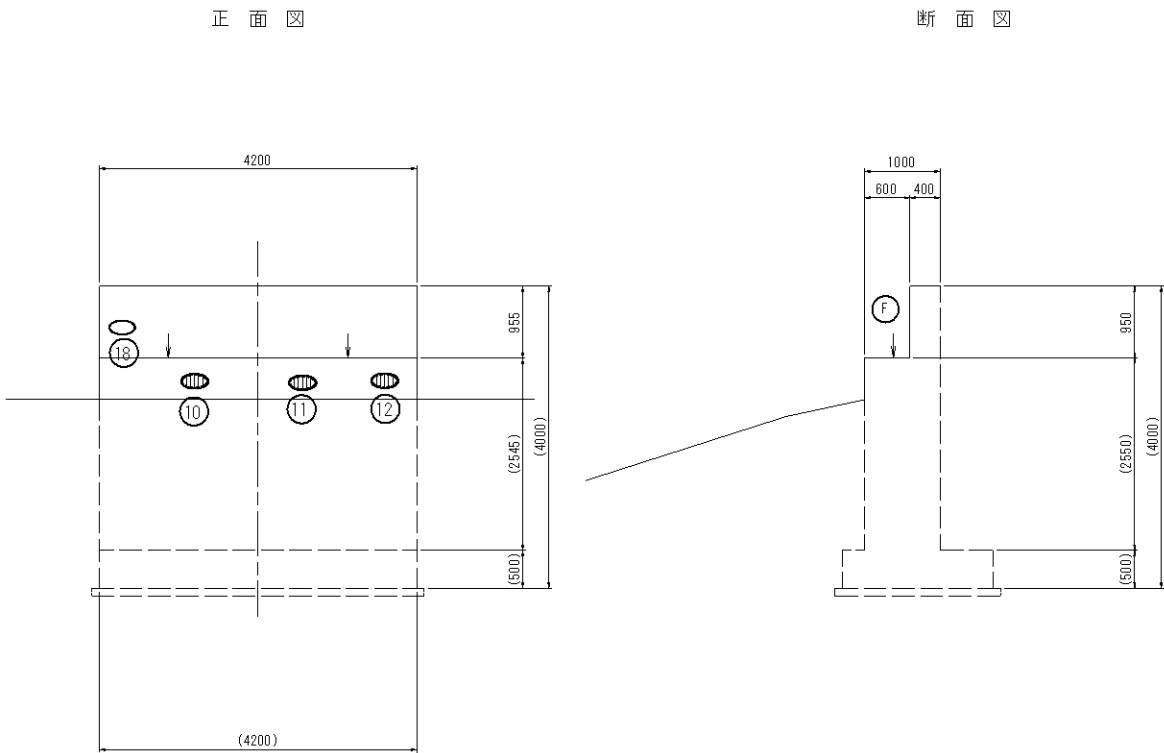
S=1:50

A 1 橋 台

P 1 橋 脚



A 2 橋 台



凡 例	
	ひび割れ
	遊離石灰
	浮き・剥離・剥落・欠損
	漏水
	鉄筋露出
	豆板・空洞
	その他

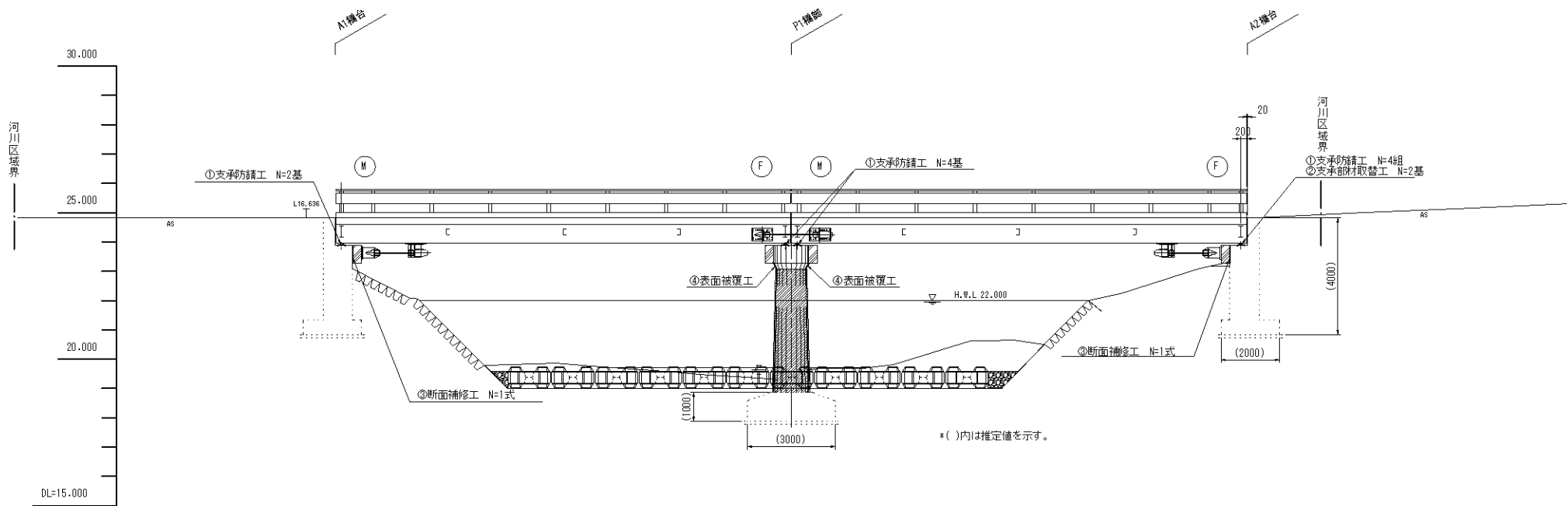
工 事 名	三寺橋耐震補強工事		
施工箇所名	亀山市三寺町地内		
図 面 名	損傷図（2）		
尺 度	図示	図面番号	21
発注機関名	亀山市 産業建設部 土木課		

*()内は推定値を示す。

補修一般図

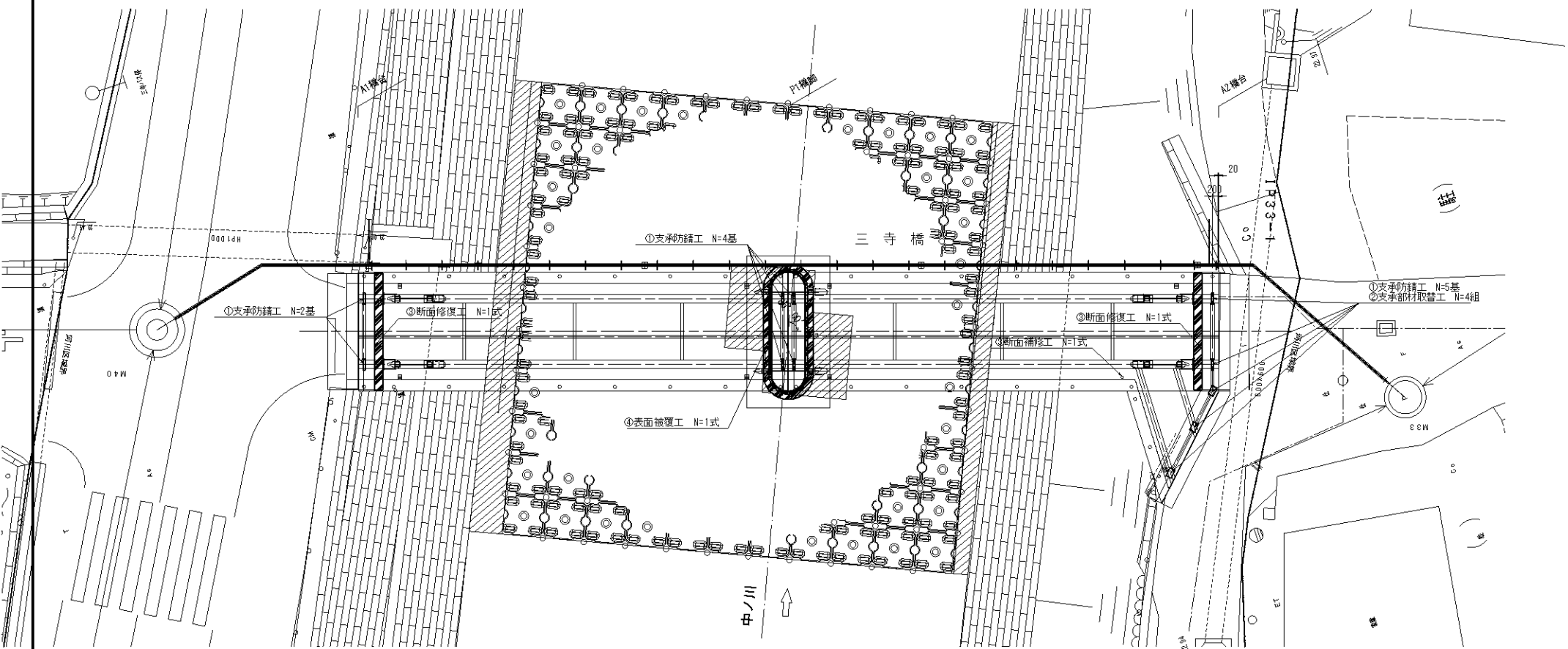
側面図

S=1/100



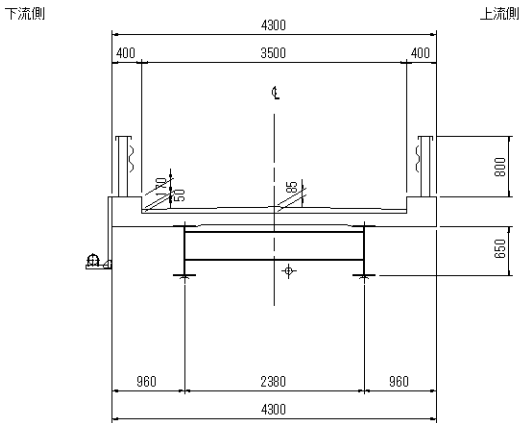
平面図

S=1/100



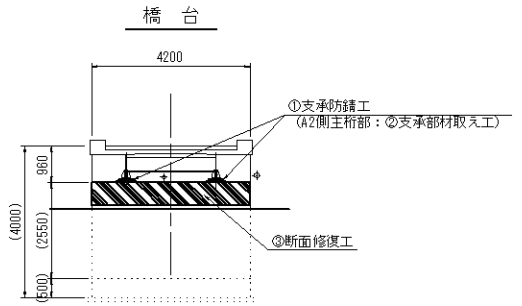
上部工断面図

S=1/50

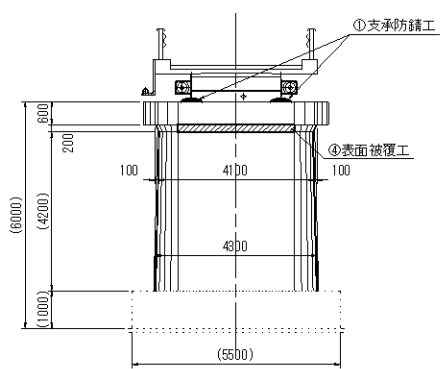


下部工断面図

S=1/100



橋脚



※ ()内は推定値を示す。

補修工一覧表

補修内容	
①	支承防錆工 N=11基
②	支承部材取替工 N=4組
③	断面修復工 N=1式
④	表面被覆工 N=1式

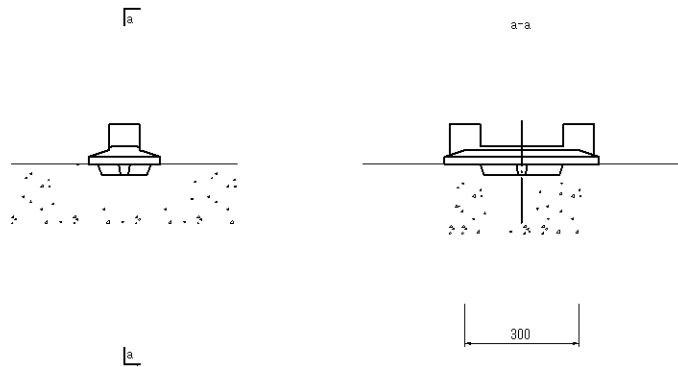
※ 目視で確認できない寸法については、推定寸法である。

工事名	三寺橋耐震補強工事		
施工箇所名	亀山市三寺町地内		
図面名	補修一般図		
尺 度	図示	図面番号	22
発注機関名	亀山市 産業建設部 土木課		

支承防錆工詳細図

固定支承詳細図

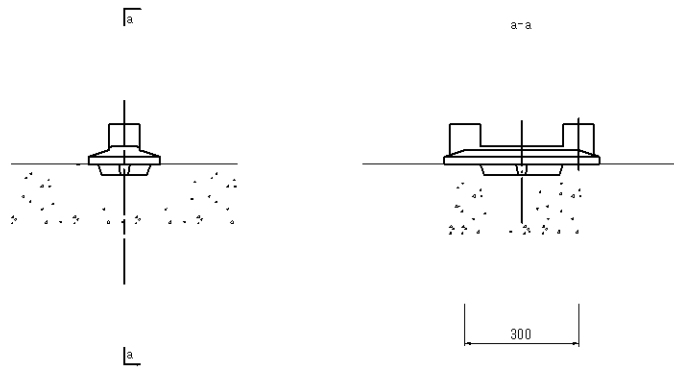
S=1/10



線支承（固定）、塗装面積 A=0.13m2/基

可動支承詳細図

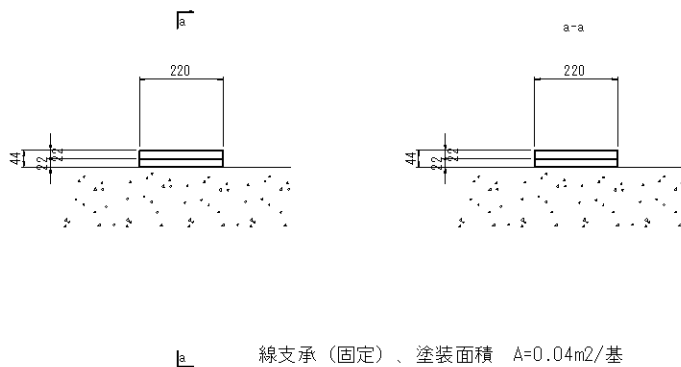
S=1/10



線支承（可動）、塗装面積 A=0.13m2/基

枝桁部支承詳細図

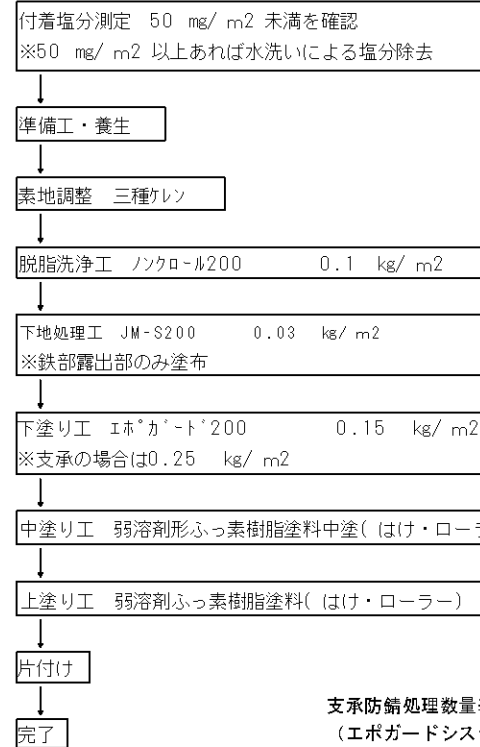
S=1/10



線支承（固定）、塗装面積 A=0.04m2/基

支承防錆工

施工フローチャート（参考）
（エポガードシステム同等品）



支承防錆工数量表

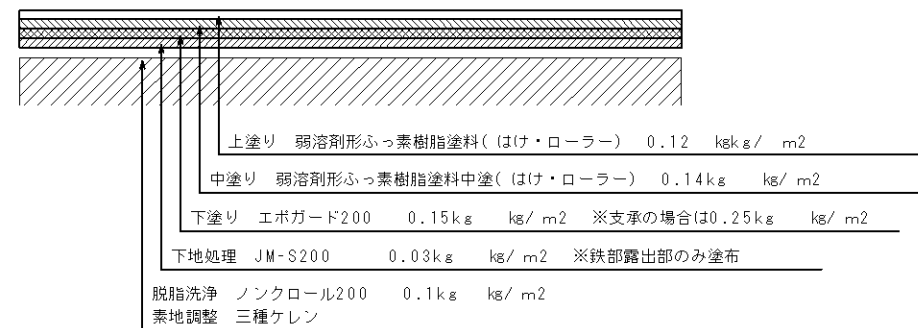
A1	可動	2 基	0.26m2
P1	固定	2 基	0.26m2
	可動	2 基	0.26m2
A2	固定	2 基	0.26m2
	枝桁部	3 基	0.12m2
計		11 基	1.16m2

支承防錆処理数量表
（エポガードシステム同等品）

100m2当り				
名称	規格	単位	単位	摘要
脱脂洗浄液	ノンクロール200	kg	10	ロスを含む
下地塗料液	JM-S200	kg	3	ロスを含む
下塗り塗料	エポガード200	kg	25	ロスを含む
中塗り塗料	フッ素樹脂	kg	14	ロスを含む
上塗り塗料	フッ素樹脂	kg	12	ロスを含む

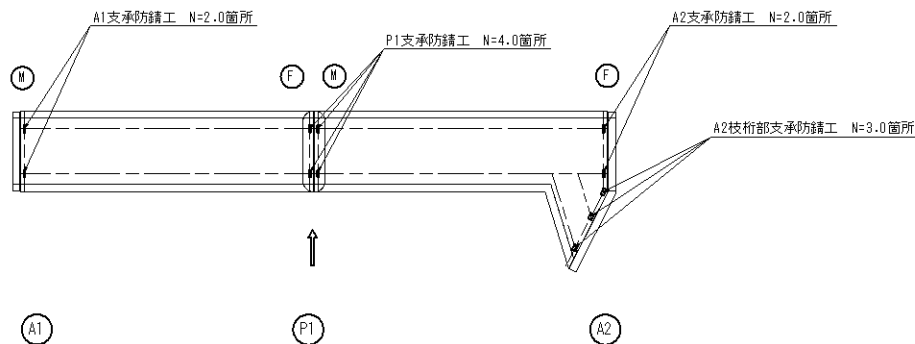
※ 支承の形状は、竣工図書が無いため推定したものであり、
工事に際しては、現地支承を確認の上実施すること。

支承防錆工施工断面図
（エポガードシステム同等品）



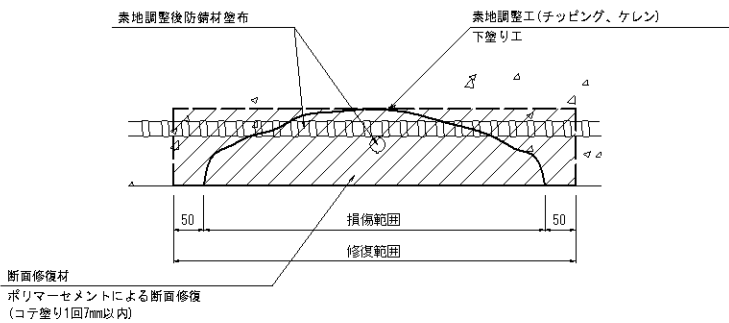
位置図

S=1:200



断面修復工・表面被覆工・支承部材取替工詳細図

断面修復工 S=Free

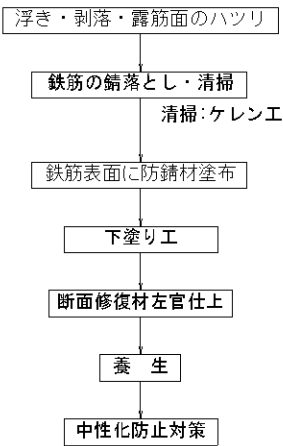


断面修復工(左官工法)数量表

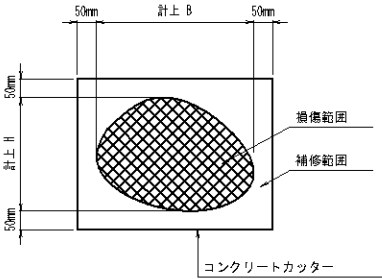
名称	規格	単位	単位	備考
既設Coはつり		m2	100	カッター工含む
鉄筋ケレン・防錆処理		式	1	
断面修復(左官)		m2	100	プライマー含む
断面修復材	軽量ポリマーセメントモルタル	m3	(1.6)	数量計算書より平均t=0.016m

※材料は既設構造物同等の、無機質系ポリマーセメントとする。

施工フローチャート(参考)



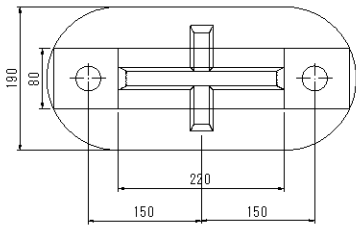
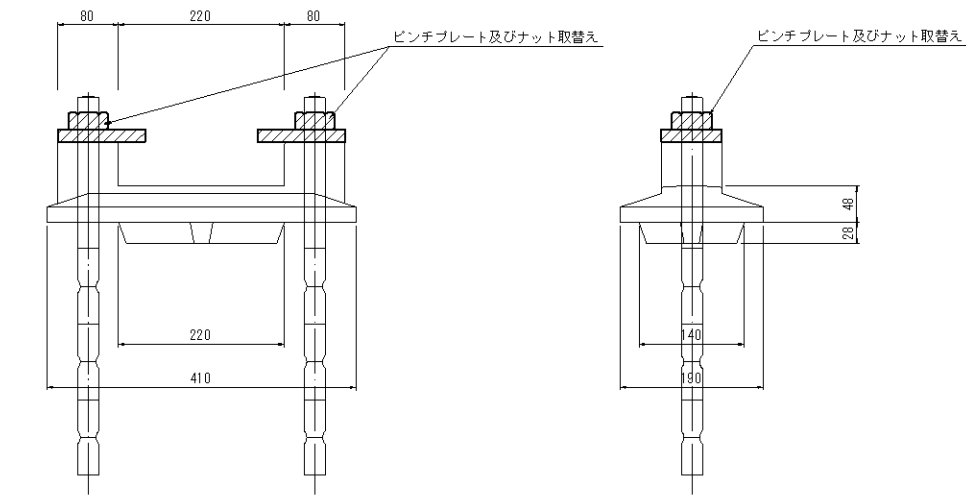
断面修復範囲図



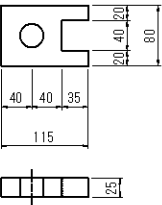
※B,Hは損傷状況及び形状寸法を参照

支承部材取替工 S=1:5

A2橋台G1・G2支承のピンチプレート及びナットの腐食が激しいため取替える



ピンチプレート

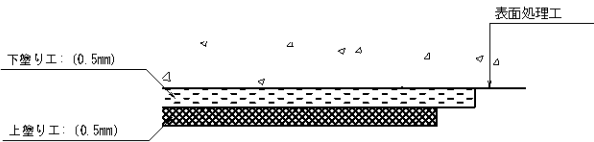


綿支承固定部 ピンチプレート 2個/箇所
2-NUT M30/箇所 SS400

表面被覆工

S=Free

(かぶり不足対策)

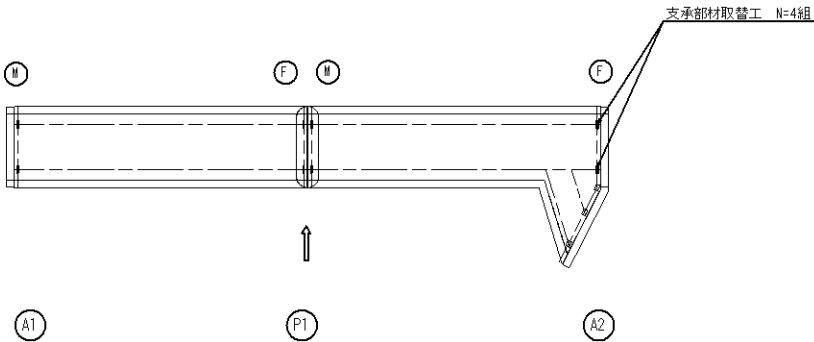


工種	規格	使用量	100m2当り使用量
表面処理工	ケレン工		
下塗り工	マグネシウム系-同等品	0.9kg/m2	106.2kg(ロス 1.18)
上塗り工	マグネシウム系-同等品	0.9kg/m2	106.2kg(ロス 1.18)
仕上げ塗り工			

※材料は既設構造物同等の、無機質系ポリマーセメントとする。

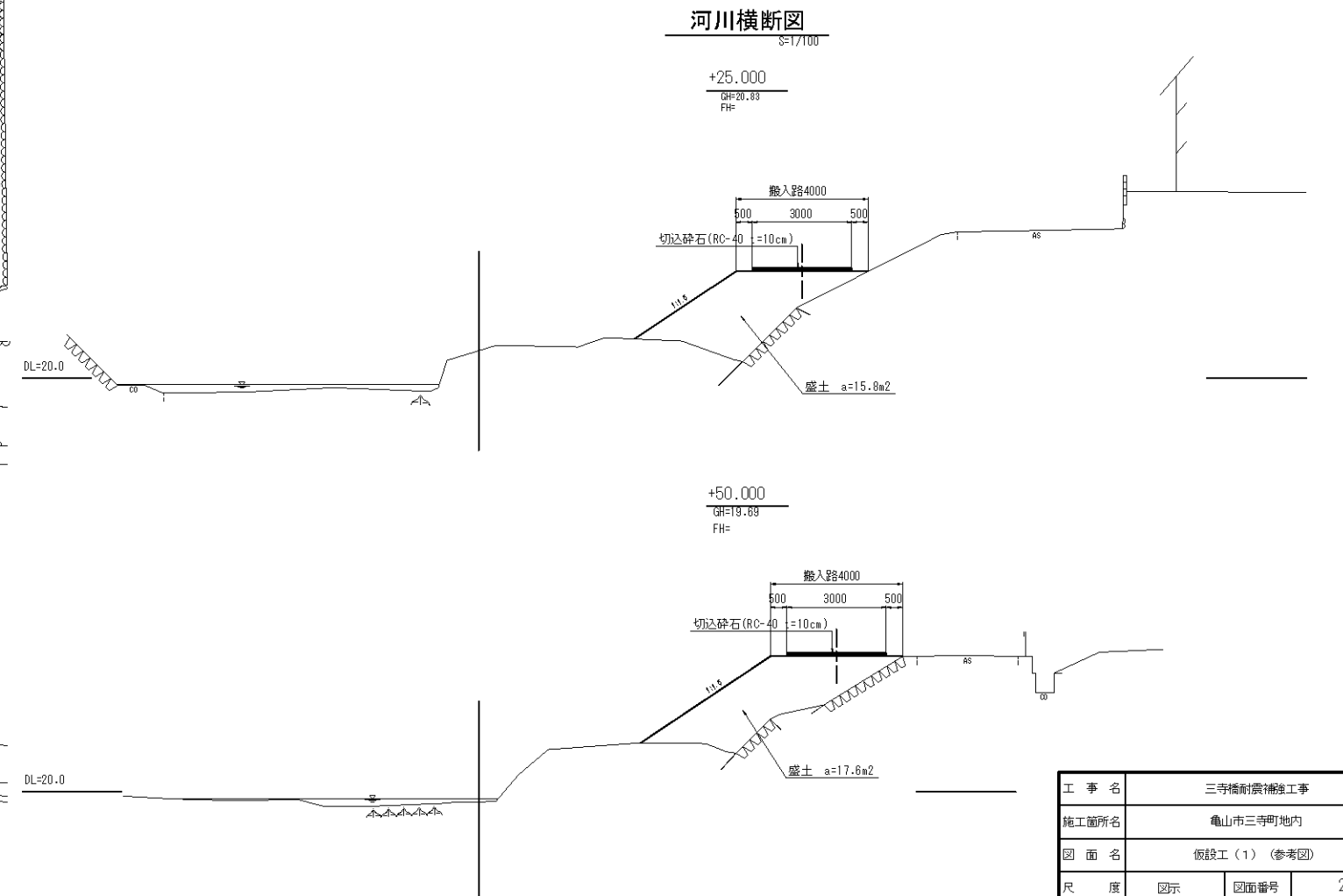
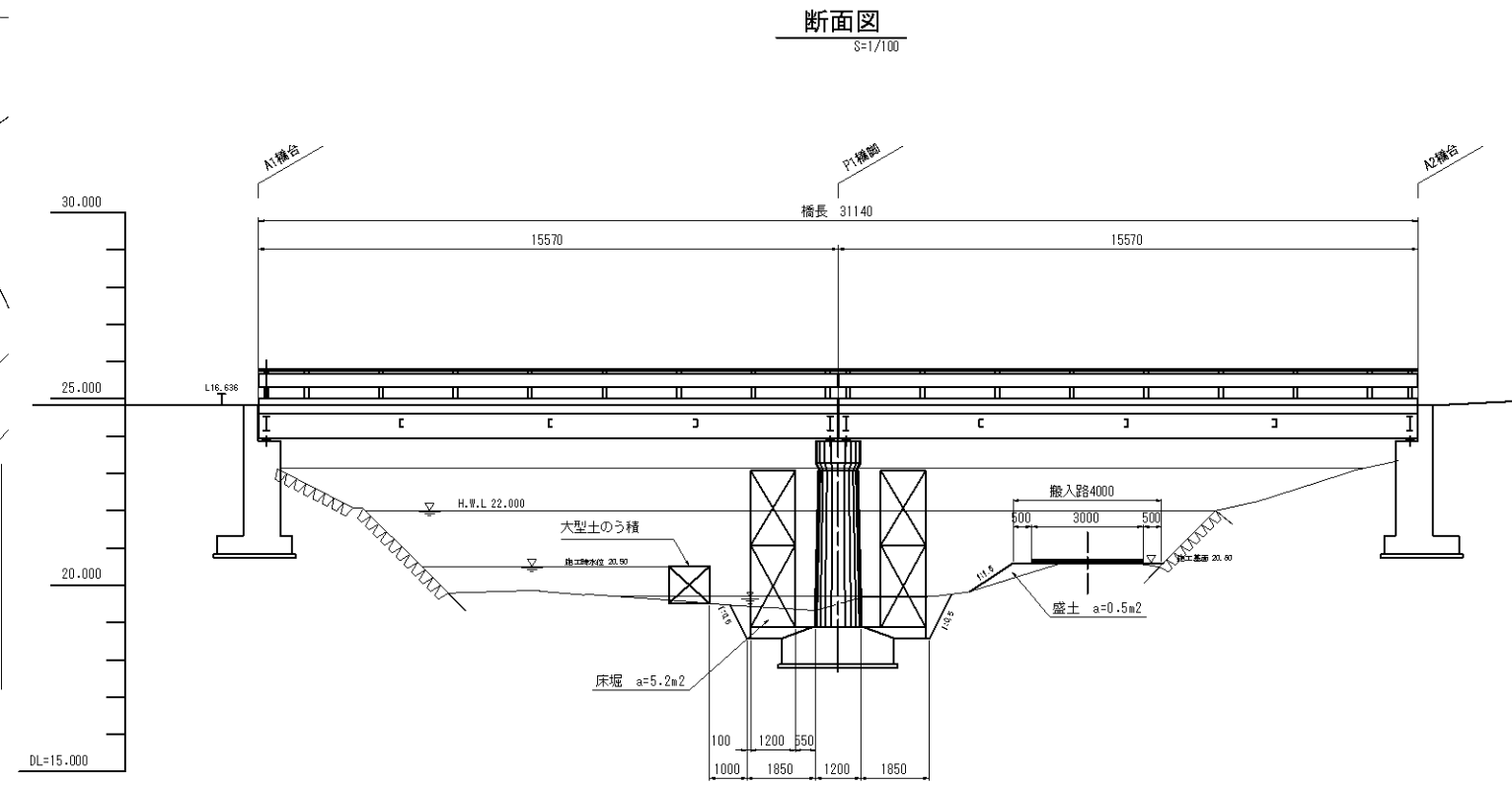
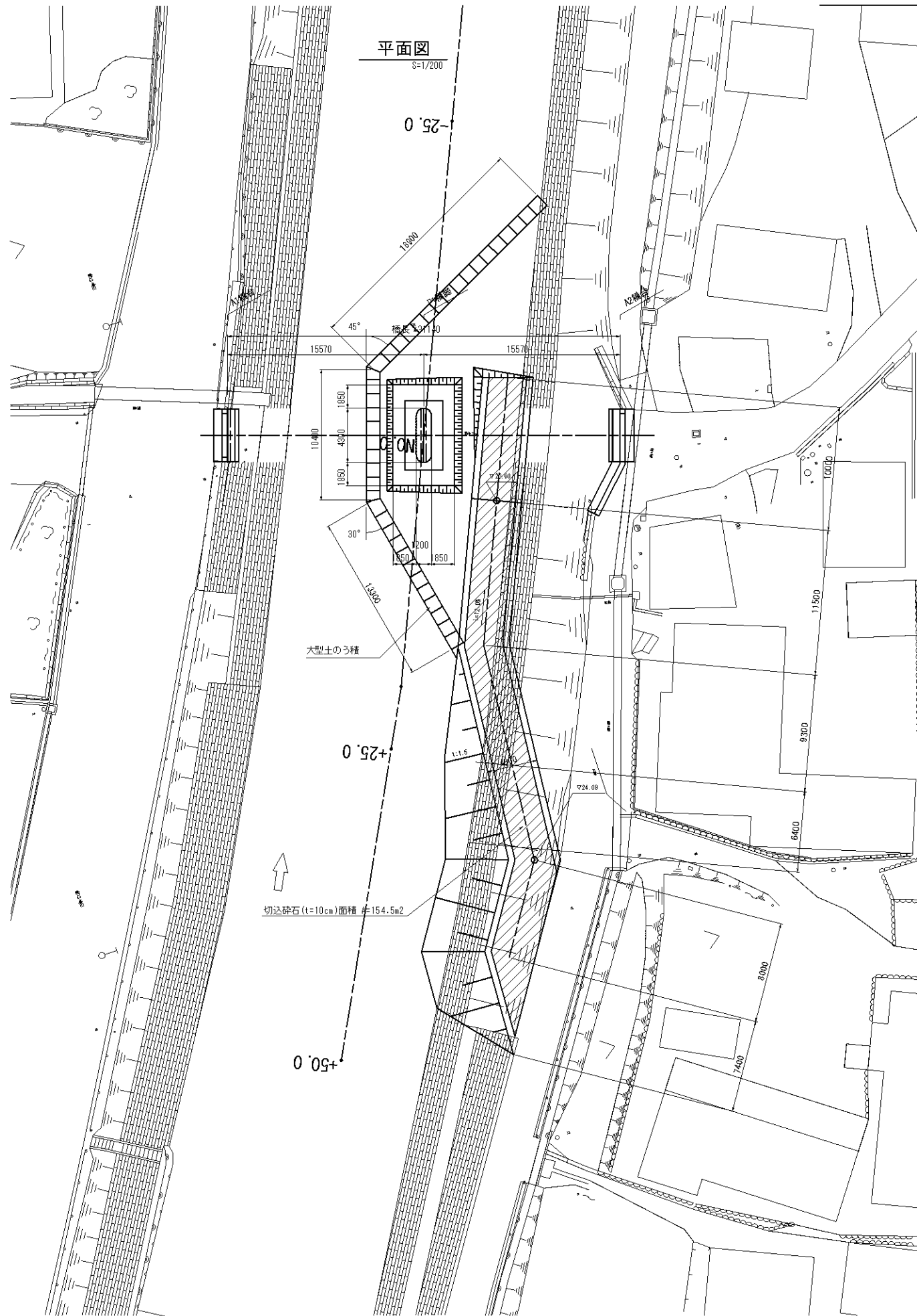
位置図

S=1:200



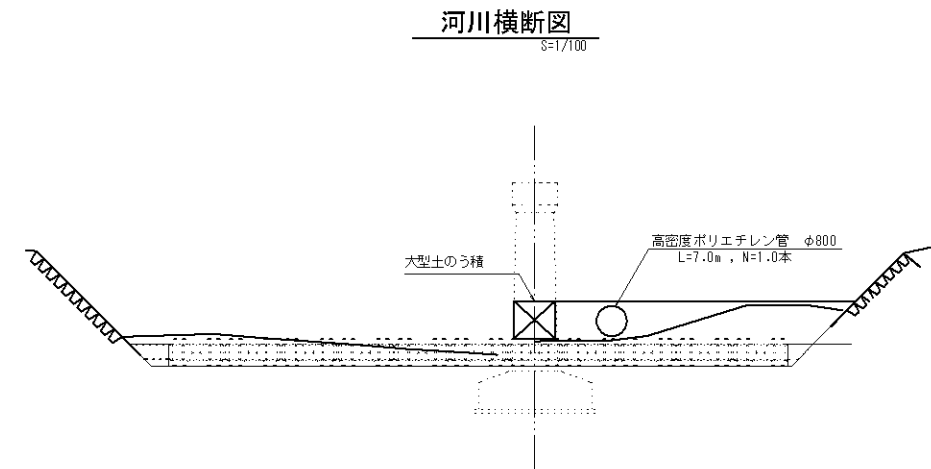
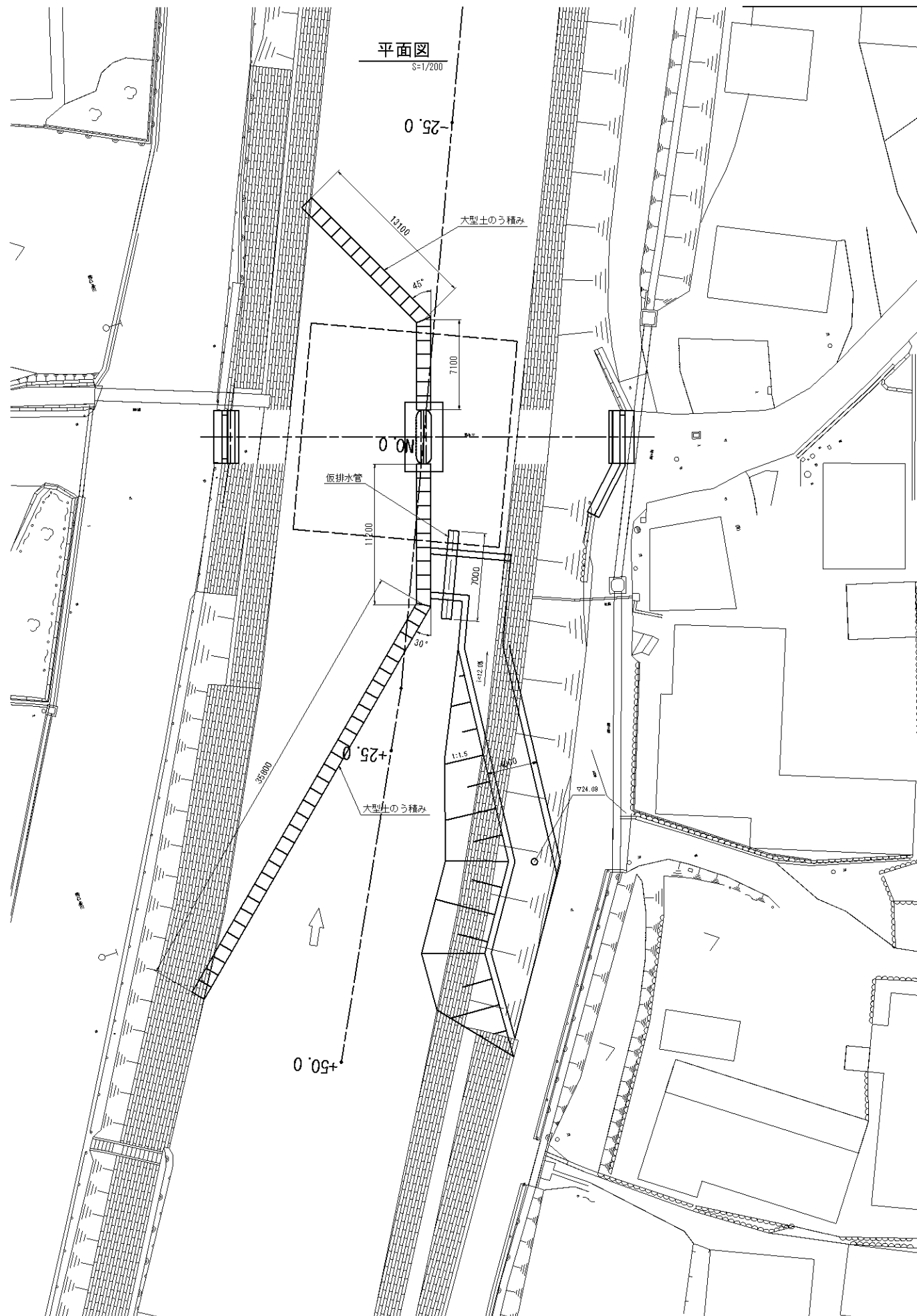
工事名	三寺橋耐震補強工事		
施工箇所名	亀山市三寺町地内		
図面名	断面修復工・表面被覆工・支承部材取替工詳細図		
尺度	図示	図面番号	24
発注機関名	亀山市 産業建設部 土木課		

仮設工 (1) (参考図)



工 事 名	三寺橋耐震補強工事		
施工箇所名	龜山市三寺町地内		
図 面 名	仮設工（１）（参考図）		
尺 度	図示	図面番号	25
発注機関名	龜山市 産業建設部 土木課		

仮設工 (2) (参考図)



工 事 名	三寺橋耐震補強工事		
施工箇所名	亀山市三寺町地内		
図 面 名	仮設工（２）（参考図）		
尺 度	図示	図面番号	26
発注欄署名	亀山市 産業建設部 土木課		